京城日報

本紙定價　一ヶ月金壹圓（郵税共）　三ヶ月同二圓［illegible］　六ヶ月同五圓［illegible］　郵券代用一割增
廣告料　五號十四字詰一行一圓［illegible］　二號［illegible］

京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番　振替京城三〇〇番
印刷人　小山［illegible］　發行兼編輯人［illegible］

勞資協調と産業組織の改善（一）

英國文部省諮問會議員　アール・エッチ・トーニー

問題の由來

戰後千九百二十年の世界は戰前千九百十四年の世界とは全然面目を一變するに違ひない。英國に在りては今や正に政治が獨り勢力を過ぎたるのみならず道徳及び勢力界の空氣も亦特に一變せんとする。此れは怪しむに足らぬ、此の世界的變化の機運は戰爭よりも早く既に各國間に醞し且熟して居たるのである。戰爭といふ大刺戟に由つて個々急激直下的に發動したと云ふに過ぎぬ。是に注意すべきことは世界の物質的［illegible］獨り變化したといふのみならず、之れに對する一般の思想も亦根本から變化したことである。乃ち今日新聞紙上及び論壇に於て改造論の上の問題とせらるゝ政治上の物質的改造論の如きも實はその物質的改造である。されば其の物質的改造も今日でこそ大要求とも大事業ともゆれ、今後數年立たば振り返つて見れば此の如きは眞に瑣々たる改革たるに過ぎざることの事實を十分に認識するに至るに違ひない。因つて今日此の機運をして順往くべき正路に引き入れずして懲じ之れに抗せんとすることや、或は姑息なる生半熟なる手段を施すことは反つて之を破裂に向はしむるの道である。此局面に應ずるには單に生産物に對する分け前を各階級が生産に從事する各階級の間に公平に分配すことにのみ主とするは不十分である。更に階級の社會的地位、身分の改良向上を併せ圖ることに務めねば其の改革は無効である。今日に在りて單純に勞働階級の物質的滿足を與へて足れりとするが如き考へは根本から間違つたもので、時代錯誤である。今日までの方策はすべて問題の根本に觸れて居らぬ。其之に觸れて居らぬといふ所に依つて知るべきが如く、現在の問題に二箇の死活的要なる要素あることを忘落すが爲めの過である。第一は現社會には、社會の根本的改造の要求あることである、此の要求は決して戰爭後の產物でなく、戰爭前一百年からあつて、それが漸次增大し來つて今日に至つて略其の極に達したのである。第二は斯る思想の蔓延である。此れは戰爭の刺戟に由つて惹起されたものであつて、歐洲大國の全壯丁が徵募せられて戰爭に參加し、戰と休戰との間歐に立ち籠る比較的閑散の日、諸方から集まつて人々が色々の思想を持ち出して、それが各戰闘員の耳に聞かせられ、政治上各種の原則がしみじみと各戰闘員の頭腦に刻み込まれた、その結果として國内の實際中より今日に至るまで色々の思想が歐洲は勿論、米國迄までも國の隅から隅まで深刻に往き亙つたのである。既に戰中にも變多面的からざる實證は彼等の前に展開せられた。一國の生死有無を賭する大戰爭中にありながら、雇主と勞働者とが勞働條件に折合ふ能はざるがため、石炭に缺乏を告げ、之が爲に戰局にも容易ならざる影響を與へたのである。そこで今日の問題は單に戰爭に依つて惹を生じ狂ひを生じたる作方法を如何に復興するか、といふ問題でない、寧ろ一國の社會的正義と社會的正義とを一致せざるの感あらしめた制度其物を如何にして改良すべきかといふ問題である。言ひ換へて見れば、我々は戰爭五年間に生じたる諸の弊害を改良するのでない、戰前一百年來の弊害を改良すべきである。此の弊害は組織の變明された千七百六十年から端を啓いて爾後百數十年千九百十四年に至る間漸次その金を深からしめたのである。

普選案と解散

政府意向未決

衆議院に殘れる重要なる問題の一として看做れつゝある普選案の前途並に之に關する政府並に與黨側の意嚮及び有力なる一部の觀測を綜合するに

普選の前途

衆議院に於ける普選提案三派の委員會は［illegible］を以て遲くも二十七日を以て本會議に上程されたるまでに四五日間に於て三派の妥協を纏むべく一方所謂灰色議員中約二十餘名の贊成を求めざるべからざる事情に於ては既に贊成の意を表せる議員中にも頗る曖昧なるものも存在する由なれば議場に於て過半數を制せんこと覺束なかるべきも今後院內外の氣勢と運動の如何に依りては絶對に通過を否定すべからざるものあるは勿論なり而して若し三派の妥協成立せず其結果議案が會を通過するとなき場合は論なく假りに三派の妥協成立し愈々議會を通過するか若しくは僅少なる差を以て議會を通過せざる形成に迄進みたる場合に於て

政府政友意嚮

政府政友會の意嚮を聽くに政府側に於ては普選案の爲に議會を解散すべきや否やに就ては種々の點に就て考慮を排ふの必要ありとなし未だ之に對して何等協議を進め居らざるものゝ如くなるも大勢の趨く所遂に普選が僅少の差を以て通過するに至らば政府は議會を解散して更に輿論の措置に出づべき意嚮なりといふ否とを問はず既に三派妥協の結果形勢非なる今に於ては議會を解散し輿論に問ふべしとの意嚮に支配されつゝあるは事實なるが如し而して一方

官僚側觀測

貴族院の有力なる官僚側の觀測を聞くに［illegible］に對する［illegible］の輿論の歸趨を知せるに就て夙に之れを知せる者は敢て憂ふる所なき事は現在の我國情上都市の一部民衆の叫びを以て直ちに國民の主張なりとなす事は少くとも穩健なる國民思想と相容れざるものあり然るに僅々都市一部の人士によりて煽動されたる議論の爲め議會を解散する如きは必要なく［illegible］

普選三派の委員會に於ける政府の［illegible］大勢は通過を許さずとするも［illegible］議會の開論に問ふべき［illegible］若し之を要するに政府は三派の妥協の成立と其の形勢如何によりては解散を斷行すべき底意ある事は想像に難からず然るに一方提案三派は漸次解散の傾向を帶びつゝある［illegible］の本會議開會前までの間に於て［illegible］場合に於ては時局は急轉直下せるの勢ひを以て轉廻さるゝに至るべきや蓋し知るべからざるなり（十七日東京）

妻となりて（二十六）

布施生譯

侯爵の顔色を讀み取ると共に妻君は一寸眉を顰めた、從來妻君は夫から思ふ儘に贅澤をさせて貰ふのに甘んじて處世の世間なんか考へた事も無かつたが此時不圖不安の念に驅られたのであつた、夫の權貪な性質から推して今日の會見は侯爵に取つて餘り愉快なものでなかつたであらう、妻君は夫の世渡り方には反對であつたがそれは世間に對して濟まないからと云ふのではなくこんな事をして居ると自分が希望の交際社會へ立交る際に得になると云ふ點からであつたそれだから今夫と侯爵との會見の様子を察するとは一つ侯爵［illegible］であつた。

［illegible］君と同じ方へ向かはしめたのは實は［illegible］なつて見ると之は妻の手に［illegible］たが方が［illegible］よささうだ彼は［illegible］笑ひしながら室に引込んだ其［illegible］不圖心附いた事があつたので［illegible］はつと顔色を變へた、［illegible］は年も若く容貌もよい、女と云ふものは水性なものだ、さう［illegible］へてきて一寸嫉妬が萌したが［illegible］又思ひ返した、なあに悪に角［illegible］は俺が握つてゐる、彼奴だつてまさか俺の手から遁げることは出來まい、何と何、己の方が［illegible］とあ貴樣達より巧手だからな［illegible］あ。

雅子宛の手紙に書いた通り［illegible］は其翌日窶れた姿をして別［illegible］へ歸つてきた、大廣間に居た［illegible］夫人は顔を見るなり浴せかけた『まあ貴さん、貴下もつと身體を厭うて下さいよ、貴下あの［illegible］坑の中に這入つたつて云ふぢゃあ無いかね、成程そりや勇ましいでせうよ、だけれども［illegible］自分の事を考へて下さらなけりや』。庭壁は完爾やかに、なあに大丈夫ですよ、どうも留守に致しまして濟みません、何分急用が起つたものですから、實はもう一度參らなけりゃならないんです』言ふうちに室を出て小さな自分の書齋へ這入つた、彼は此の小座敷が大きな外の部屋よりも好きであつた、机に向ふと二三行の走り書をして雅子が家に居るのを確かめ早速使に屆けさせた手紙には『歸つてきましたよ、一寸來て下さい』と書いてあつた。

主婦之友三月號　いよ〳〵出來

離緣となつた若き婦人の告白
△一旦結婚して離緣となつた幾千人の若き婦人の中から特に選んだ三婦人の告白です。（まで）
△源氏の夫のため離緣された私の告白（夕千島）
△夫の惡い妹のため離緣された私の身の上（ゆき子）
△姑に虐待された挙句に病氣中に離緣されました（百合）

流行感冒の奇蹟療法
恐るべき株屋の内幕
收入の多い婦人職業
繼子の教育に成功した實驗
△繼子を改心させて一家和合の喜びを作る迄の苦心の話（ゆき子）
△繼子五人を有爲の人物に育て上げるまでの十八年間（小枝子）
△人情美の自然に從つて成功したる繼子教育の經驗（ますみ）

小說不如歸以上の家庭悲劇
北島海軍大尉夫人とせ子が良人の不在中に鐵道自殺を遂げた事件は今も尚ほ其の疑問を解決し得ないところであります。

實用記事
△家庭の經濟便利の使用法
△特任の際の衛芽への仕方
△雛節句の乗鮨の作り方
△流行の手提袋の作り方と案出
△經濟的と三週間の惣菜料理
△寒い時の旨い豆腐料理

長篇小說　金扇　渡邊霞亭先生傑作
自然的歡迎を受けたる傑作小說で本號は『新聲』の卷と題し約六十枚の長篇小說を載せます。島成園女史の口繪と共に讀書界稀有の大評判です。
一冊金拾錢（郵税一錢）半年壹圓八十錢
東京神田表神保町　東京家政研究會（振替東京三七八六番）

公告

當會社株式書換未濟ノ方ハ今回新設セラルヘキ日滿證券金銀信託株式會社株式配分ノ都合有之候ニ付左記御諒承ノ上遲クトモ來ル三月拾日迄ニ必ラス名義變更相成候樣願度此段公告候也
一、前記株式配分所有［illegible］
一、［illegible］
大正九年二月
株式會社　安東證券商品信託公所

入會好期
國民法律
日常法律顧問
實際問題滿載
判決例・學說
解說一目瞭然
年極前金會員　一年分郵稅共　一圓一部十錢
東京市［illegible］　國民法律社

東京醫學專門學校
◆本科一年生百二十名◆入學資格中學卒業◆願書提出四月一日迄◆試驗日四月一日ヨリ◆五日成績發表
學生募集
東京市外東大久保（電車ぬけ辨天下車）電話番町一五一〇番
◆詳細ハ二月十二日ノ官報ニアリ

地方支部長採用
高尚且業務簡易にして資本を要せず月收二百圓以上副業にても可
希望方は壹錢切手四枚要明細書送る
東京淺草福井町一ノ三　上野肖像畫

二月號　歌劇雜誌　オペラ
一冊四十錢　郵稅一錢
東京下谷區東黑門町　活動俱樂部
再版出來

本邦創始　養鷄講義錄
附錄・講義・七面鳥・雉子飼法
一婦の力で一雄十雌・年利千圓確實
◎農商務省獎勵
◎大日本養鷄普及會編
卵價が高い（目下東京五十錢）
［illegible］
東京市外世田谷村　日本家禽產業株式會社

海外植民學校
生徒募集
◎本科・高等小學校卒業程度
◎專攻科・中學校卒業程度
規則要郵券五錢
東京市外世田谷村
植民學園

今般永登浦分院長久保次氏朝鮮總督府ニ付當分ノ間毎日本院副院長出張ノ上從前ノ通リ一般診療ニ從事致シ候
京城旭町一丁目
小林醫院

足の體温と化學的に調和して

だんく温暖を増すＰ式總ゴム靴

皮革の暴騰で近頃はボックス製の粗末な皮革靴にても代價七八圓以上にして、然かも二三ヶ月位しか使用に耐えぬ不經濟なものである。弊商會化學研究部では多年實地研鑽の結果、歐米最新の學理を應用し自働車タイヤの製作法より更に進歩せる製作法を案出し、漸く完全無比の純煉製總ゴム靴を發明せしが故に堅牢で、經濟で衞生的なるは勿論化學的に温暖を增す一大新特色を有するものにして、弊商會以外に絶對に求むることを得ず。是れＰ式と命名せし所以なり。

其外本品の特色を擧ぐれば
◇ズック製或ゴムの類でなく全体純煉製總ゴム靴である
◇耐久力の强靱なる皮革の三倍以上にして優に萬哩の步行に耐ゆ
◇縫目綴目なく且絶對に防水防寒なり
◇冬は防寒に適し夏はさらりとして氣持よし
◇巴里型なるが故に恰裁は高尙で優雅姿に履き具合よく步行輕快なり

特色

今回實物公表の爲め
黑總ゴム製紐付短靴原料實費　金五圓五拾錢
さこふ破天荒の安價にて提供す御註文の際は足袋の文數を明記せられたし、前金は送料三十錢、代金引換は四十錢增の御注意あれ
◎御氣に入らぬ時は返金もする、近來僞作品多し
◎此際先着註文三百名限り紀念の爲め耐久力を更に二倍に增し皮靴以上の光澤を出す

總ゴム靴專用耐久劑（實驗證明書付贈用）
百回分を無料添付進呈す
◆特約店及外務員募集

製造販賣元
東京京橋區北紺屋町　日米商會ゴム部
電話京橋一四一番　振替東京三三〇六八番

測量學速成講習會錄
最新式講義錄を發行し一般に測量學の教授を速成三ヶ月にて修了せしむ
規則無代進呈
東京京橋區傳馬町　通信工手學校

大正式製粉機
ライオン製粉兼挽割機
其他米麥豆類挽割用
本機は米麥豆粟粉挽割用
［illegible］
東京本所長崎町　日本發明獎勵會

配當金（年一割）五〇、〇〇〇、〇〇〇
後期繰越金　四六、三〇一、七三〇
大正九年二月十六日
田中善株式會社
取締役社長　田中善兵衛
取締役　野々村佐一郎
專務取締役　加藤左馬吉
監査役　荻野彌左衛門
支店（釜山・京城・大連・奉天・上海・天津・漢口・香港）

第四回決算報告
貸借對照表（大正八年八月・大正九年一月）

資産之部

銀行定期預金	九〇〇、〇〇〇
銀行株	四［illegible］
不動産	［illegible］
什附金	［illegible］
金銀品有高	［illegible］
商品	［illegible］
取引先勘定	［illegible］
未決濟勘定	［illegible］
合計	［illegible］

負債之部

積立金	［illegible］
支拂手形	［illegible］
割引手形	［illegible］
未拂金	［illegible］
商品擔保借入金	［illegible］
前期繰越金	［illegible］
當期純益金	［illegible］
合計	［illegible］

損益計算書

總損金	［illegible］
差引純益金	［illegible］
前期繰越金	［illegible］
當期純益金	［illegible］
合計	［illegible］

之ヲ左ノ如シ分配ス

法定積立金	［illegible］
準備積立金	［illegible］
役員賞與金	［illegible］

改造の第一步！
先づ貴下の鐵ペンから……
ウキワ付　十四金ペン裝置
パイロットペン
￥1.80
東京市日本橋區西河岸四
株式會社　並木製作所
電話本局四一三二番

學生募集
京畿道廳認可　京城自動車講習所
◎入學資格　滿十五歲以上ノ男女ニシテ小學校及普通學校卒業者又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者
◎入學時期　毎月十五日
◎教授科目　自動車學　電氣學　自動車修理方法　自動車操縱法實習
◎修業期間　二ヶ月
◎目的　技術者及販賣員ノ養成
◎設備　教習用自動車最新式オーバランド號一臺フォード號三臺其他自動車內部構造作用ヲ一見シテ明瞭ニ會得セシムル本所特有ノ切斷自動車等
◎實習場　京城府光熙門內訓練院廣場
◎學費　入學金授業料ハ［illegible］
京城府黃金町三丁目百廿三番地
電話［illegible］

お待ち兼の增補出來!!!
增補　朝鮮風俗集
元山府尹　今村鞆著
內容大略
美風・陋俗・時俗・部落・冠婚・葬祭・宗族關係・官制・刑事・警察・官吏・犯罪・官命効果・孝子・烈女・賭技・嫡母子・宿屋・金貸及質屋・年中行事・資產・奴婢・迷信・宗教・夢占・墓地迷信・疾病・禁厭及迷信・俗傳・此の外・巫・鮮人の服裝・次
▼其國の風俗人情を知らさる爲吾人の好感を與ねしと信せし事も不幸反對に惡感を起し例尠しとせず
▼此の缺點を補はんが爲めに定評ある著者が時局に鑑み新に增補の上
日常最密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗習傳說、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を保つべく再版發行せしものなれば府郡面の諸官憲、警務、教育、金融、銀行、會社、商店等の關係者諸氏の是非御一讀を特に冀ふ
定價金三圓　送料十八錢
發兌　京城本町　ウツボヤ書店　振替京城二三三
發賣元　合資會社京城日報社代理部　振替京城三〇〇番
賣捌所　大阪屋號（振替京城一五七三番）　松成堂（振替京城一四五四番）

清津支店開設
今般清津府明治町三十二番地ニ當行支店ヲ設置シ三月一日ヨリ營業可致候
大正九年二月廿日
京城　朝鮮銀行

時計ヤ
指環ヤ
メガネヤ
貴金屬類は
ステツキも有ります
京城本町貳丁目
村木時計店
電話四七一番
振替京城三二九〇

第四十二次帝國議會

西伯利問題無事落著か
政府の方針明示に依り
十九日の貴族院本會議に於ける

十九日の貴族院本會議に於ける西伯利問題の議論頗る沸騰せるが西伯利撤兵は元來幸倶樂部三派の共通議論なりしが最近に至り研究會も撤兵論に傾きつゝあり而して貴族院としては可成的平和主義に出づるを例とせるを以て西伯利問題に對しても此際斷然撤兵を主張せんか政府をして窮地に陷らしむるを以て或る程度迄は讓歩すべく政府が新に軍事費を豫算に計上せる際是を一億五千萬圓に減額し是れ以上は經費要求を制限すると共に臨時軍事費は少くとも倍額の三億圓を要すべしとは貴族院各派の憂慮せる所なるが十七日の本會議に於て若槻禮次郎氏の試みたる質問の一節は貴族院を代表するものと見るも不可なかるべく即ち國民が西伯利撤兵を主張するに拘らず明日中に撤兵すべしと云ふに非ず政府若し其の誠意を示し是を中外に聲明するあらば足れりと述べたるものにして是を以て貴族院の意向を推知し得べし而して今後豫算委員會に於て政府當局より何分の方針を示すに於ては西伯利問題は無事落著せんかと(東京電報)

衆議院本會議(十九日)
諸法律案一瀉千里

十九日午後一時開會粕谷議長は憲政會提出の決議案即ち内閣不信案は撤回せられたりと報告し日程に入る

一、議院に於ける警察權行使に對する特別調査會設置の件

を議題とし何等の質問もなく十八名の委員附託

一、大正七年度豫備金支出の件及び責任支出承諾に關する件

高橋藏相 是を說明し十八名の委員附託

一、帝國鐵道會計法中改正法律案
一、明治三十九年法律第三十四號中改正法律案
一、明治三十八年法律第十七號中改正法律案
一、臨時國庫證券法中改正法律案

一括して 高橋藏相 本案は何れも會計法の改正に伴ふものなりと述べ前同樣委員附託

一、明治三十八年法律第九號中改正法律案

委員長委員會の經過を報告し可決確定

一、府縣制中改正法律案
一、郡制中改正法律案
一、市制中改正法律案
一、町村制中改正法律案
一、北海道會議法中改正法律案

一括して提案者 大口喜六氏 提案の主旨を說明し國民の權限を擴張し階級の制を撤廢するにありと述べ十八名の委員附託

一、治安警察法中改正法律案 國民黨案と同一委員附託
一、新聞紙法中改正法律案 治安警察法と同一委員附託
一、會計士法案

委員長 小川寅六氏 委員會の經過を報告し委員會修正通り可決確定此時岩崎勳氏の動議に依り日程を變更し

一、赤尾彥作氏に對する懲罰事犯

を上程し秘密會となる時に三時十五分

濱田副議長 議長席に著き秘密會に於ては議院法第九十六條第一項に依り公開の議場に於て謝罪すべしと決定せりと報告し爾餘の日程は是れを延期し直ちに散會せり(東京電報)

選擧法改正案委員會
結局首相の出席を求む

衆議院選擧法中改正法律案委員會は十九日午前十時五十五分開會新政會の 北井波治目氏 國民黨案に依れば選擧資格を廿歲以上と改正しあり外國の例は別とし て日本人の政治的能力を如何に解釋せらるゝやご問ひ國民黨の 植原悅二郎氏 民事上の能力を有するものは當然政治的能力を有するものと解釋すると答へ北井氏再び是れに反對し植原氏是れに酬ゐて問答を始むれば 松田委員長 委員會は決して哲學の研究所に非ず議論に亘らざるやうご注意し次に憲政會の 野村嘉六氏 内相は昨年改正案提出當時本員の問に政府は府縣制郡制市町村制を改正するの意志ありご述べられたり然るに我黨の齋藤君の質問に對する答辯に依れば近く改正案を提出すべしと云へるが地方制度の改正は普通選擧の前提なりや 床次内相 兩者は別箇なり從つて昨年の議場に於いて單に改正の考へを有すご述べたるに過ぎず地方制度改正は提案ご同時に理由を說明すべし 北井氏 憲政會の提案は獨立の生計を營む者に選擧權を與へんごするは日本の家族制度ご相反せずや憲政會の 藤澤幾之輔氏 家族制度を基礎ごして立案したるものに非ず併し獨立の生計を營む者に對し選擧權を附與するは家族制度を尊重するの意味を有すご答へ 北井氏 選擧權の擴張ご選擧區の改正は別個のものなりご說き 藤澤氏 分離は不可能なりご答へ尙二三問答の後關直彥氏原首相の出席を希望し松田委員長本問題は實に重大問題なるを以て委員長は首相に出席を求めたるが首相は二十日出席の答なりご答へ正午散會(東京電報)

衆議院豫算委員總會
高木氏鈴木次官の問答

衆議院豫算委員總會は十九日午前十時五十分開會前日に引き續き質問を開始し 高木益太郎氏 司法省は大正八年度臨時事件費二十萬圓は何の爲に求むるものなりや 鈴木次官 在監人の增加に依るものなり高木氏是れに對して尙質問し削除論を述ぶる所あり 鈴木次官 削除せば在監人に米を食はす能はざる次第なり』と答へ笑聲起る 高木氏 更に司法部内官吏分配不當に就き質問を爲し鈴木次官の答辯あり尙高木氏ご次官ごの間に二三問答ありたり(東京電報)

朝鮮關係問答
騷擾事件其の他

貴族院豫算委員會は十九日開會朝鮮騷擾事件及び呂運亨問題に關し質問あり首相總督及び大塚政府委員より夫々答辯あり又十九日の衆議院豫算總會に於て山道襄一川崎克加藤定吉三氏より主として朝鮮に於ける[illegible]に關し質問あり[illegible]不足森林鮮人職工宿舍の件に就き河内山委員より說明ありたり(東京特電)

過激蜂起說
反過激派虐殺か
露人警官に救護方を願出づ
門司碇泊中の露艦内に起りし 後報

十七日夜數名の露國人突然下關驛に現はれ驛取締巡査に對し『自分等は目下門司碇泊中の露國義勇艦乘組員なるが便乘者中に過激派に屬する者多數あり反過激派を壓迫し暗殺を企つるやも知れざる形勢あり救助されたし』と願出でたるより警察にては捨て置き難き大事件なりとし憲兵隊と協力して願出の露國人に對して取調を行ふと共に一方窃かに各方面に向つて活動を開始せり事件の內容に就ては秘密に附せられ居れるが聞く所に依れば目下門司港に碇泊中の露國義勇艦はリバーブル、モギロフの二隻にして兩艦とも浦鹽より放逐されたる浦鹽行き露國軍人多數を乘せ居れるがモギロフ便乘者の如きは門司碇泊中浦鹽の形勢一變し上陸を許されずこのことに何れも地團太踏んで口惜しがり留へ下落の爲め殆んど無一文同樣となり身邊の物を賣り喰するの悲境に陷り自然思想一變過激化せる者續出し他の乘船者に對して過激思想の宣傳を爲しつゝありと又一說に依ればリバーブル號にては數十名の過激派便乘し居りて反過激派に屬する者六十名を虐殺せりとも云ひ眞相捕捉し難きも兎に角兩艦に過激派の蜂起せるは事實なるもの、如し右に關聯せるや否やは不明なれども駐日露國大使館書記官ジャールレッツルヅル氏一行は既電の如く急遽來關兩艦長と何事か協議する所ありたり(下關特電)

國際裁判組織
常設

國際聯盟理事會は常設國際裁判廷を組織すべく右審議の爲委員の組織を命じたるが中に前墺太利大使秋月左都夫氏あり(倫敦電報)

瑞西聯盟加入か

瑞西は國際聯盟に加入すべしと(ベルン電報)

シュレスウイッヒ丁抹附屬

コッペンハーゲン來電に曰く一般投票に關して得たる報道に依れば多數は北部シュレスウイッヒを丁抹に附屬せしむべく賛成せる事確實なりと(倫敦電報)

附記 シュレスウイッヒは普魯西の一州の一部他をホルスタインと稱す、波羅的と北海間に介在し嘗て丁抹領、一八六四年丁抹戰爭の結果普魯西に歸したり

別報

コッペンハーゲン來電に曰くシュレスウイッヒに於ける一般投票に就き最近の計算によれば丁抹人の投票九萬三千二百三十票に對し獨逸(不明)の投票三千百四十票に過ぎず全國を通じて歡喜せりと(倫敦電報)

親子の情察す可し
前獨帝前皇儲の自首を禁ず

伯林クロイツ、ツアイツング所報に據れば獨逸前皇帝は前皇太子が聯合國の審問廷に立たん事を禁じ且和蘭政府に對し前皇太子の審問廷に立たん事を防止すべく請ふところありと(倫敦電報)

勃牙利一般罷業

ブダペスト來電に曰く勃牙利全國を通じて一般的同盟罷業起りたるが食料供給の爲め肝要なる交通線は軍隊の手にて維持し居れりと(倫敦電報)

英信用貸附決定

維也納來電に曰くアヒトウルブラット紙の所報に據れば英國は和蘭及びスカンヂナヴィアより原料輸入の爲め百萬磅の信用貸附を爲すに決したりと(倫敦電報)

聯軍司令部ハ市設置

聯合通信社の聞知せる所に據れば在西伯利聯合軍司令官ジャナン將軍は哈爾賓に赴しチェック軍司令官シロヴィ將軍も亦近く齊々哈爾に赴く筈なるが聯合軍司令部は今後哈爾賓に置かる可し尙シロヴィ將軍の哈爾賓來任はチェック軍の東方への引揚が數週間内に完了するを示すものなりと解せらる(上海電報)

コ提督殘黨引渡通牒

ゼムストヴオ政府は日本人の保護の下に隱匿されたるコルチャック殘黨引渡しに關し在浦鹽我政務總長松平氏に通牒を送り來れるより氏は士官數名に右に關し確實なる證據の提供を求めたり(國際通信浦鹽電報)

陳外交次長留任

陳外交次長は十日歸京せるが靳總理の懇請に依り留任する事となり十七日より外交部に出仕し居れるが留任は一時的ならんと(北京電報)

產業調查會組織
政府の計畫=不日官制發布

政府は產業調查會を組織し汎く民間各方面の智識を網羅するに決し之が官制及び調查委員の人選等種々準備を急ぎつゝあり近く官制の發布と共に委員の任命を見る可し(東京電報)

明治天皇御製編纂終了
次は照憲皇太后

宮內省臨時御製編纂局にては明治天皇の御製編纂を終りたるより三月より更に昭憲皇太后の御歌の編纂に著手す可き命を受けたるを以て更に委員を任命し三箇年間の豫定にて事務を開始す可しと(東京特電)

二殿下渡歐期

東久邇宮殿下御渡歐期は三月中旬竹田北白川宮殿下は十月朝香宮殿下は明春三月御渡歐に御內定の由承はる(東京特電)

資本聯盟
武藤氏の計畫

國際勞働會議に資本家を代表して出席したる武藤山治氏は京阪神の實業家を網羅し社會問題に對して資本聯盟を組織す可しと(東京電報)

新政正交動搖
新政兩氏脫會

新政正交兩派軟化の爲め赤尾氏の懲罰を決定したるより新政會の末良介及び武市彥一の兩氏は脫會届をなし正交派にても中村啓次郎氏及び赤木朝治の兩氏は憤慨の色あるを以て兩派は多少の動搖あるべし(東京特電)

駐獨大使任命

米國駐在日本大使館參事官出淵勝次氏は駐獨代理大使に任ぜられ出淵氏の後任はオッタワ總領事古谷氏なるべしと(東京電報)

憲政會秘密會
政府肉薄申合

憲政會にては十八日午後五時より本部に秘密會を開き某外交問題を提げ政府に肉薄する事に申し合せを爲し午後九時散會せり(東京特電)

朝鮮產鐵總會
役員選任

曩に創立準備中なりし朝鮮產鐵會社は十八日東京商業會議所に創立總會を開き左記役員を選任せり

取締役藤山雷太、社長高山長幸、岡村左右松、奧澤福太郎、伊吹震、中西鍊太郎、堀江吉之助、原田金之祐、渡邊英太郎、伊藤利三郎、監査役松平直平、指田義雄、谷道滿之助、崔遂淳、辻武美(東京特電)

諺文新聞計畫

[illegible]日報社長及び金朝鮮人組合長等の發起となり安東縣に於て諺文新聞發行の計畫中なりしが未だ其筋に發行許可の出願を爲し居らざるも多少具體化しつゝあるもの、如しと傳へらる(安東縣特電)

電話規則改正要點
至急開通制採用に關する

二月二十日附官報を以て電話規則改正の件公布四月一日より施行さるべきが改正の要點は至急開通制採用にして從來同規則第九條に於て

一、官廳公署又は公益事業の用に供する爲め遞信局長に於て電話の特急架設の必要を認めたるとき
二、工事施行上の都合に依るとき
三、第二條に規定する場合を除くの外加入申込者遞信局長の指示に從ひ電話開通に必要なる物品及び勞力を寄附するとき

は加入登錄の順番に拘らず電話開通の順序を繰上ぐることを得と規定せしが今回の改正に依り第九條の内第三號を改正し第二條に規定する場合を除くの外加入申込者至急開通の申請を爲し遞信局長の認可を受けたるとき前項第三號に依り認可を受けたる加入申込者は電話架設料を納むべしと改め更に第十條の二に於て遞信局長に於て必要と認むるときは當該年度の電話至急開通數を豫定し其の申請受理期間と共に之を公示することを得前項に依り至急開通數を豫定したる場合に於て至急開通の申請が當該郵便局所の至急開通豫定數を超過する時は左の順序に依り之れを認可す但し抽籤に附すべきものは遞信局長に於て調査選定するものなり

一、遞信局長に於て公益に必要ありと認むるもの
二、抽籤に依るもの

と改正し第二十六條に於て第九條第一項第三號に依り至急開通の認可を受けたる加入申込者の名義は之れを他人名義に更することを得ずと規定し轉賣其他の目的にて申し込を爲すものを防止し更に同第十七條に於て第九條第一項第一號及第三號に依り開通したる電話は左の場合を除くの外開通の日より起算し一年を經過するに非ざれば其名義を他人の名義に變更することを得ず

一、第九號第一項第一號に依り開通したる電話は遞信局長の認可を受け官廳公署又は公益事業の用に供する爲名義の變更を爲すとき
二、第九條第一項第三號に依り開通したる電話は遞信局長に於て特に認可したるとき

と規定せられたり猶右規則改正と同時に改正せられたる電話に係る料金左の如し

一、加入登記料(甲地)十五圓(乙地)十五圓、(丙地)十圓、(丁地)十圓、(戊地)五圓、(指定地)五圓
一、名義書替料(甲地)五圓、(乙地)五圓、(丙地)三圓、(丁地)三圓、(戊地)二圓、(指定地)二圓
一、電話使用料(年額)(甲地)九十六圓、(乙地)八十四圓、(丙地)七十二圓、(丁地)六十六圓、(戊地)六十圓、(指定地)四十八圓

以上の外機械移轉料は電話機の同一邸宅内又は同一の構内移轉及び一時撤去は一個毎に三圓、電話機の他の邸宅内又は他の構内への移轉は一個年毎に甲地二十圓、乙地二十圓、丙地十五圓、戊地十五圓、指定地十五圓と改正增額せられたり尙電話使用料及び附加使用料は指定地に在ては本年九月三十日迄は從前の額に依るものなりと

所得稅
改正と朝鮮

水口稅務課長談

過般下院を通過し貴族院に廻附されたる所得稅法改正の結果が朝鮮に及ぼす影響如何の問題に就き水口稅務課長は語る法人所得稅に就ては利益累進に對する課稅並に留保金課稅共內地の改正稅法に準據して新稅率の適用を受く可きも個人所得に關しては從前通り何等の考慮を用ゐるに至らず從つて內地の株主が配當脫漏の方法として朝鮮在住者に名義書換を爲す等の弊なきやと杞憂さるゝ向もあれど會社が配當を爲すに當り朝鮮在住の株主に對して課稅せざる殖民地在住の株主に對しては豫め配當を天引するの定めなれば個人所得稅の最高額と配當課稅率の最高額との差額丈の脫稅は免れざる可きも配當課稅全額に對する脫稅を企つる事は不可能なるべく總督府としては別段之が豫防法案提出を考慮し居らず尤も個人所得稅法を實施するの可否は自ら別個の問題にして根本的に講究するの餘地ある可し。

客月荷動概況(一)
石炭・木材・輸送・滯況 收入二割四分增加

本月中に於ける荷動狀況を見るに發送數量二十三萬三千九百九十五噸收入九十三萬二千九百三圓にして之が前年度に比較するときは數量に於て一萬三千七百二十一噸(五分八厘六毛)收入に於て二十二萬六千百七十六圓(二割四分二厘)を增加せり要するに本月中の貨物運輸は前年度に比し山東原鹽の輸出禁止により食鹽の供給不足より鐵石、石材、黑鉛等の廻漕減少し殊に感冒流行のため人夫の撥用意の如くならず加へて相場の關係上米穀の出廻り著しく減退し東沿海に於ける漁業の不振より鮮魚の荷動き不況を呈し尙ほ天候槪して風雪多く爲めに一般荷捌上多大の打擊を受け減退したるもの尠からざるも一方酷寒のため石炭、薪炭の需要激增し相場尻上り氣味に木材の取引多く春季施肥期の切迫に肥料豆粕の荷動き活氣を帶び米の代用食料として滿洲粟、高粱の輸入股賑を呈し價格引上げに其の買付頗る多く牛の內地移出依然良好にして總數量に於ては前記の通り五分八厘の增加を見たり而して主要貨物の荷動狀況を槪說するに

石炭 酷寒に入り前月末來鎭南浦港結氷し輸積不能となりたるため平壤發無煙炭の輸送鈍狀を呈し前月に比し殆んご半減せられたり然れども一方一般家庭用としての需要旺盛を極め安東發撫順炭は一萬三千二百八十噸に上り仁川經由、撫順炭及び內地炭は前月に引續き好況にして九千二百噸に達せり此の外平壤發州炭及び新安州發安州炭寺洞發煉炭等多量あり總數量に於て前年度に比し如上七千五百五噸の激增を示せり著驛としては平壤、龍山、南大門、三浪津、勝湖里、新義州等其の主なるものにして就中龍山最も多く八千六百八十噸に達せり

米 外米は產地相場堅硬にして民間の自由輸入不可能の狀態にあり勞々臺灣米の減收に內地に於ける地手持筋は呼値高く尙ほ資金の潤澤に容易に手放すものなく一方買手は目先反動安の見越に殆んご形勢傍觀の姿にありて市場頗ろ閑散を極め相場亦保合の狀態にあり而して鮮米に於ても同樣相場のみ徒に强調を示し商勢振はず一面之が出荷狀況を見るに客冬來感冒流行の爲め人夫の供給不足より荷繰に大打擊を受け又新取引の不振より單に既約品の搬出に止まり前月に比し九千噸前年同期に比し一萬九千二百十二噸の大激減を示せり發驛の主なるものを擧ぐれば大邱の二千五百四十噸、裡里の一千八百四十九噸、金泉の一千五百四十三噸、慶山の一千百二十七噸、倭館の一千七十二噸、密陽の一千噸等にして著驛としては釜山の八千九百五十九噸を最とし群山の五千百五十噸、仁川の三千六百二十七噸、南大門の一千四百二十四噸、木浦の九百二十二噸等にして內地直通扱として澤山汽船連絡によりたるもの七百噸を合し三千二百噸を算せり

木材 建築界冬籠季にて需要旺盛ならざるも相場漸次尻上りの傾向を示すに至りたるを以て鴨綠江材の大口買付頻繁となり一方穀類の輸送減少に貨車繰良好なるを得て荷動き殷盛を極め新義州發は九千四十四噸にして全數量の約七割を占む批峴、新義州、甫店、文川、元山、釜山等發相應あり總數量に於て前年度に比し四千八百余噸を激增せり

大豆 前月中不振を呈したる本品は本月に入りて滿洲產の內地出廻り[illegible]内地移出[illegible]殊に既約品の搬出[illegible]仁川、鎭南浦、倉學、天安、平壤、倭館、大邱等にして中にも倉學發は其の最も大なるものにして四千二百四十五噸に達せり著驛としては清津の四千五百噸を第一とし釜山の三千噸其の次位にあり內地直通扱は澤山連帶を加へ四千五百噸を算せり

豆粕 本品の相場頗硬なりしと雖も一般穀價の高値に內地需要一層增加し大口の註文繁く輸送は常に股賑を呈せり全部安東發にして內地行最も多く五千三百六十二噸に達し木浦、裡里、大邱其他著二千六百二十二噸にして前年度に比し十三割を增加せり

對取引所方針
西村局長談片

▲京城現株市場の創立事務も着々進捗し居る樣に聞いて居るが頃日某々の人が訪ねて來てプレミヤムを附する事にして貰ひ度い所得で京城圖書館を造りたいと言ふて居た、之に對して當局としては敢てプレミヤムを附するの可否は言はず兎に角總督府は既に之を附しない事に決定して置行方針を示したから今更詮議の餘地がないと答へて置いた

▲又內鮮人中の或策士は貴族の誰彼れを煽動して京城株式取引所を出願せしめんとして居る由に聽く、其取引所法の制定せられざる以前に於て無効なるは言ふ迄もなく、こんな沒常識漢には到底相手になれた者ではない當局としてはそんな出願を繼續試むる者があつても將來法規制定の曉に於ては何等の緣故者とは認めぬのである

▲中には前總督の時代に於て出願したるに法規の未だ制定なき爲願書は之を却下するが君等の出願した事は念頭に留めて置くと言はれたと言ふ者もある併し自分は寺內前總督から話された事もなく山縣さん抔からそんな事務引繼も一切受けた覺へがない、又取引所法が近き將來に制定さるゝや否やと言ふ事も明言の限りでない將來の取引所に關しては全然白紙と言ふべきである

▲夫れ故將來法規公布の曉に於て出願があれば其際始めて詮議すべきであつて今から兎や角云爲する必要はない、新設現株市場が將來改造さるゝ事もあり得べき事と想ふが夫れも其時に詮議決定すればよい、兎に角現株市場は全鮮に渉り京城一箇處にて足れりとする考へである

▲他の地方にも現株市場を增設せしめ其利益で學校の新設や道路橋梁の開作を爲すべしとの說も聞くが當局としては決してそんな事業を起すが爲めに取引所を許可する樣な事はせぬ、此問題に對する總督府の方針は極めて明々白々であつて日月の昭々たるが如き許である

東拓關係會社
現在十八社

九年一月現在東洋拓殖會社の關係會社銀行は十八にしてその總資本金一億三千五百二十萬圓こ[illegible]株數二[illegible]六十八四[illegible]株五千九百[illegible]三株その拂込額五百三十四萬五千圓なり會社名並にその資本金額及東拓引受株數左の如し

會社名	資本額	東拓持株
海外興業	一千萬圓	五萬二百株
東洋商產	三百萬圓	一萬二百株
朝鮮電興	一千萬圓	五萬株
殖產銀行	一千萬圓	二百三株
朝鮮肥料	三百萬圓	二萬四千株
東印度起業	一百萬圓	二千株
產業鐵道	二千萬圓	三萬株
亞細亞煙草	一千萬圓	三千株
中央鐵道	一千二百萬圓	五千株
滿蒙毛織	一千萬圓	四千株
東省實業	三百萬圓	一萬五千三百株
遼東銀行	一百萬圓	二千株
森林鐵道	二千萬圓	八萬七千株
北滿電氣	百廿萬圓	六千株
殖產鐵道	一千萬圓	五萬株
興業鐵道	五百萬圓	一萬株
魏子窩銀行	一百萬圓	五千株
東亞土木	五百萬圓	二千株

定例局部長會議

二十日午前十時より總督府第一會議室に定例局部長會議を開き水野政務總監を始め各部長參集し諸般政務に就き審議する處有たり

師團長總監訪問

淨法寺師團長は二十日午後一時水野政務總監を總督府に訪問し師團關係事務に關し會談同四時十分退出したり

農產技術員會同

來る三月一日より五日迄京畿道廳會議室に於て農產技術員會同を施行し米作改善發達普及方法等に就き協議すべし

現地戰術實施

步兵第七十九聯隊長高塚大佐統裁官となり來る二十二日より四日間平澤地方に於て現地戰術を實施すべしと

公休日協議

來る二十四日京城商業會議所に府內各組合の總代會合し公休日問題に就て協議すべしと

南鐵重役

南鮮鐵道株式會社にては過般の創立總會に於て左記役員の選任をなしたるを以て二十日付其屆出をなしたり

取締役坂出鳴海、專務取締土居新兵衞、取締役松木靜一郎、西岡貞太郎、佐田家年、釘本藤次郎、小山庄三、石橋爲之助、岡本良太郎、一戶金太郎、監査役植村俊平、藤田謙一、鏑谷正輔、金光邦夫

辭令(二月十九日附)

任總督府郡守(八等) 平安北道屬 孫應鸛
平北雲山郡在勤を命す
任總督府判事(七等) 裁判所書記兼通譯生 魯相鉉
年俸七百圓下賜
補海州地方法院瑞興支廳判事
補光州地方法院長興支廳判事 海州地方法院瑞興支廳判事 孫英
任忠淸北道參與官(四等) 城津郡守 尙灝
郡守 李寅奎
同 李駿鎔
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命す 郡守 李寅奎
三級俸下賜 郡書記 申光休
同 朴鳳九
任總督府郡守(八等) 郡守 申光休
遂安郡在勤を命す 郡守 朴喜宅
長淵郡在勤を命す 同 李承七
谷山郡在勤を命す 同 具滋麟
延白郡在勤を命す 同 柳仁[illegible]
瓮津郡在勤を命す 同 金完鎭
安岳郡在勤を命す 同 趙觀[illegible]

公會私會

▲貨物主任會議 二十日午前十時より龍山社交倶樂部に於て京仁線、京義線、京元線及び湖南線各驛貨物主任會議を開催したるが京管局よりは安藤運輸課長[illegible]

▲運動部長送別會 滿鐵運動部長中野深氏は義に平壤事務所長に轉したる結果運動部を退したるに付き運動關係者主催にて十九日金谷園に於て送別會を開きたるが出席者五十餘名近頃の[illegible]りき

人事消息

▲宇都宮軍司令官 十九日午後より古城副官を隨へ水野政務總監を訪問せり
▲淨法寺師團長 令孃逝去の弔問を受けたる答禮の爲め二十日副官を隨へ各方面歷訪
▲松永榮耕氏(步八十中佐) 夜來城二十一日朝發歸任
▲中島步兵大尉(師團司令部) 十一日發十泊の豫定にて[illegible]地方に出張の筈
▲岩谷義功氏(鎭海灣重砲兵大隊長少佐) 野砲隊業務視察の爲[illegible]來城
▲山田弘倫博士(軍々醫部長) 日發南鮮地方巡視
▲安藤又三郎氏(京管局運輸課長) 微恙の爲引籠中の處二十日出勤
▲橋本期太郎氏(鎭南浦府尹) 日退城
▲小倉武之助氏(大邱電氣會社長) 十九日夜退城
▲松村梧誠氏(安東大正木材[illegible])
▲深永彥四郎氏(營林廠事務官) 十日夜退城
▲大池忠助氏 內地旅行中の處二十[illegible]日歸釜(釜山特電)
▲山縣五十雄(セウルプレス社長) 東上中の處十九日夜歸城
▲三島太郎氏(朝鮮銀行頭取) 一日別府發二十二日夜歸城の豫定あり

寸鷹

▲戰亂の餘波を受けて勃興した製紙業界は昨冬來漸く沈滯の氣勢を示し最近に於ける造紙業界の狀況は何れも失業職工を續出してるる如き狀況である▲之れは云ふ迄もなく昨年一月沈滯期に入つて以來發展の跡を辿り今春に至つて尙々と失業者を出すに至つた程に不景氣風の吹き初めたのを裏書してるる▲之れに引換へ洋紙界は素晴らしい景氣である米國から洋紙を輸入してるた日本が今度は反對に米國に向けて輸出しやうといふ噂が盛んである▲何うした譯かと云ふに米國は國內の需要が非常に增加したので是れに對する供給が逆も自國製品では足りない▲ところで供給の相手たる北歐方面は何うかと云ふに是れも歐洲方面の需要を充たすに忙しいので米國は勿論日本への輸出は思ひもよらない▲所がさうなると米國も自國製品では需要に應じられず勢ひ日本へ其供給を仰がなければならない、是は當然の歸結で無く實狀だ▲今迄供給國であつた米國が忽ち需要國に一變すると一方日本在來の大得意たる支那は昨年末の排貨で今尙買付けが思はしくないが是を補ふに南洋と印度が控へてるる▲此の方面の註文も可成多いらしいから日本製の洋紙は八方から引つ張凧だらう

カラン號擊沈さる
カルミコフ逃亡
セ將軍人質慘殺
普選促進國民懇親大會

十八叺白米三斗入八叺[illegible]大麥一千二百三[illegible]一千四百五叺五斗入三百五十叺[illegible]七四叺粟一萬七千六百二十七叺大豆四斗入七千二百四十三叺小粉米四斗入三百三十叺五斗入七

慶南道知事佐々木藤太郎氏は去る十二日來釜直ちに蔚山に向へるが十五日方魚津公立尋常高等[illegible]午後三時蔚山發東萊に向ひ一泊の上十七日東萊郡內警察各學校に既に[illegible]巡視十七日午後四時來釜大頗る盛況なりミ(大邱)

鐵道貨物近狀

大阪支局　一記者

大阪驛を中心として神戸鐵道管理局管內全線に亘る最近鐵道貨物の異動狀況は昨年來に於ても七萬內外の在貨を擁せし矢先年末需要に依る

出貨旺盛 は著しく輸送噸數を增加し最高二十萬噸に達し一日平均二萬六千噸內外の輸送力を以て極力荷捌に努めしは木材石炭等の大口貨物の出廻り減ぜしため年內輸送の要ある貨物は大部分一掃し去り即ち同月に於ける發送噸數は八十萬八千八百三十七噸にして

前年同期 に比し一割七分を增加し一方運賃收入は二百二十四萬九百九十八圓を計上し之れ亦前年同期に比し二割六分の增加を見たるが貨物運賃値上の影響として最近船腹不足の緩和せるに乘じ海運に依るもの

漸增狀態 となり隨つて年初以來出貨は減退の傾向を示し殊に酒造米の輸送ミ農家の持米賣放ちミは前月を最盛期ミして一頓挫を成せるミ事業界就中機械關係に基く製造工業界の不況も從來の反響として石炭の減少を來したる等

其の顯著 なるものなるが斯くして去月末日現在に於ける在貨總數量は十一萬七千四十八噸にして前月の十五萬一千五百五十五噸より三萬四千五百七噸を減少せり

大連市制問題討議眞相

大連市會は十六日午後三時より市會議事堂にて開會、市制問題に關し討議する處ありたるが、出席議員は石本、遠藤、立川、古財、新開、占澤、値賀、川上、田邊、山岡、小島、岩藤、國政、長谷川、坂井、辻、大庭、手作、周氏等十八名にして高濱市長代理座長席に就き開會を宣し直に議事日程に入り、市規則調査會委員長石本鏆太郎氏より、市規則改正に關する建議案作製に就き報告を爲し贊成を求むるや、川上議員は『現行市制の改正は最早議論の餘地なき處なるを以て建議案の主旨を漸進的に行ひ、以て完全なる自治制の實現を期すべし』ミ述べ値賀議員は『現制度たる民政署、市役所を統一し以て完全なる自治制の發達を期せざるべからずミ爲し、尙自治の根本精神は議決執行の兩機關は分立すべきものにあらず決議執行兩機の併行に依つて始めて完全なる自治を期待し得べし』ミ論ずるや、立川議員は値賀氏の議決執行兩機非分立說に對し母國府縣制の例を引用して痛烈なる批判を加へたるが結局市規改正建議案提出の可否を滿場に諮りたる處多數を以て可決し更に十八日總會を經たる上にて關係に提出する事ミなりたり、而して該建議案を摘記すれば左の如し(大連)

凡そ地方の事務に關しては其地住民をして參與せしむるの有益なるは言を俟たざるところにして大連及び旅順市規の實施は亦完全なる自治制實施の準備に外ならざりし候ミ確信致し候、思ふに我が大連民政署開始以來正に十有五年此間時に市況の浮沈盛衰は之れありしも概して順調なる發展を遂げ特に最近四五年間の進步發達は洵に著しきものあり人口の如き實に十有萬を算し日本人のみを以てして尙且五萬以上六萬に垂んとするの盛況にして而かも資力智識其他有らゆる點に於いて異狀の趨勢を見現しつゝありて、我が大連が我國の發展上且國際的使命をも帶ぶる處なるだけ其の盛衰は直に關つて帝國の得失ミなり在住邦人の利害に影響を及ぼすこと頗る大なるものあり故に大連の都市的經營施設は實に大切の儀ミ存候　故に直接利害關係を有する市民をして事務に當らしむるを最も必要とすべく即ち官に於いて其の機軸を握り方針を授け之を市民の自治に委ねれば官の勞を省き併せて市民をして國家に對する義務を盡さしむる所以の途ミ可相成ミ思考致候ふに官治行政必ずしも不利益ミのみ斷ずべからざるも、由來我が大連は其の民政署長を代ふるこミ頗る頻繁にして既往十五年間に於いて實に九人の多きに及び其の一代の任期平均僅かに一年數ヶ月に過ぎず、此間に於ける施政の一張一弛は市民の不安ミなり、市の發展上至大の影響を來したるは行政上の一大缺陷ミ謂ふべく、其の國家的使命を果す上に於いて更に一層の考慮を要する儀ミ存候殊に市勢既に先進都市を凌駕し居る以上市民に完全なる自治の責任を分ち公共に盡さしむることゝせば假令官制の改革の爲め上長の更迭を見る事あるも市は獨立自存以て其の基礎を鞏固ならしむるのみならず國家百年の計に副ふ所以ミ可相成確信致候此際別紙市規則改正要項を參酌して現市規則の改正せられたく茲に市會の決議を經及建議候也

一、市規則改正に關する要項

一、市規則第一條を左の如く改むること

市は官の監督を受け法令の範圍內に於て其の公共事務及び市に屬する事務を處理す

一、大連の議員三十名を三十六名に改むること

一、市會議員は日本人は民選とし支那人は官選とすること

一、日本人議員の定數は三十名とし一年以上市內に一戶を構へ獨立の生計を營む滿二十五歲以上の男子にして一年以來市費を分擔する者は市會議員の選擧權及被選擧權を有せしむること

一、支那人議員の定數は六名とし公議員に定員倍數の候補者を推薦せしめ其の內より民政署長之を選任す、但し其候補者の資格は前項日本人に準ずること

一、選擧區は市內一圓とすること

一、市會に議長、副議長を置く事

一、市は負債償却の爲め永久の利益となるべき支出に充つる爲め又は天災事變等の爲め必要なる場合に限り市債を起すことを得べき條項を設くること

國境貿易狀況

新義州及び龍岩浦に於ける去る一月中の國境貿易は總額三百十六萬八千二百九十六圓にして輸移出價格百十九萬八千六百三十輸移入價格は百九十六萬九千六百六十一圓なり今千圓以上の品目を擧ぐれば如左(新義州)

▲輸移出品　米九一、八八六圓△魚類一五八、七〇二圓△鐵鑛一七、六〇二圓△黑鉛四、〇四四圓△牛皮二二、〇〇四圓△皮革製品一、一九〇圓△牛四三、五七〇圓△木材及板七一、〇七八圓△肥料三、七七六圓

▲輸移入品　米八〇、七七五圓△粟一八八、三八九圓△小麥粉五、六五五圓△砂糖一、四九八圓△清酒四、二四三圓△綿絲[illegible]△綿打綿四、一一四圓△毛織物三、五五七圓△鐵條竿及板一、四三八圓△古鐵類四、六六六圓△鐵釘一、一七一圓△諸機械類一四、〇四八圓△石炭五一、六二七圓△陶器類三、〇二四圓△木材及板二二八、四九九圓△小包郵便四七三二一圓

鎭南浦貿易額

鎭南浦に於ける客月中の輸移出入貿易は總額は七十三萬三千八百六十八圓にして內輸移出四十五萬一千四十一圓、輸移入廿八萬二千八百二十七圓を示し居れるが同月中の重要貿易品は輸移出に於いて米、大豆、棉花、鐵鑛、金、銀、粗銅、輸移入に於て粟、砂糖、清酒、綿織絲、石炭、木綿類、燐寸物、諸機械類等なり(鎭南浦)

清津移出大豆

昨秋より今春に渉りて清津稅關を經て內地に向ひ輸出せられたる大豆の總高は約九萬五六千石ミ目算立てられ其の輸出物は主に敦賀港を經て阪神方面に移出せられたるものにして昨秋は旱害の影響を受けて不作を稱へられ對外輸出額は平年の約三萬石ありし咸北道內に於ける生産者側にありては之が代金は例の鮮人强欲の横行するを以て持品僅少なるの狀態なりミ然れ共鏡城郡及び鏡城方面に於ける島種は其の大部分を占むる所にして生産者は早くも賣卻せられ手元不足の狀態ミなれり其の高約三萬石あり成北道內に於ける生産者側にありては之が代金は昨年に比し[illegible]に渉りて[illegible]ものあるべし(清津)

釜山府ミ豫算

新計畫の事業ミ三稅

釜山府に於ける大正九年度歲入出豫算編成に就き數日間に亘り各主任會議開催中なりしが愈々十七日を以て該會議の終了を告げ豫算編成上に就ての大體の計決定せる模樣なるが聞くところに依れば九年度に於ける豫算總額は十九萬圓にして新に決定せる新計畫事業は公設市場新設整地の改善、屠場の新營、道路の整理、新市街區改正、火葬場の府營、下水改善等を重なるものとし新稅としては僅に仲居稅及び除納稅の二つを課するに外ならざれば以上の新計畫に要する財源の頗る困難を生じつゝあり前記仲居稅徵收方法としては客觀的認定主義により府に於て仲居ミ認定せしものに賦課する方針を取其他旅館上宿屋の女中は仲居として認めざる筈也(釜山)

鮮滿片々

學校新築準備

大邱學校組合會議に於て第三小學校新築の爲め六名の委員を擧げ之に關する一切の事項を調査せしむることゝなり十五日豐田府學務主任の案內にて第一第二小學校の現況を調査したれば十八日午後一時より府廳樓上會議室にて委員會を開くべし(大邱)

大田客月檢穀

大田米穀大豆檢査所に於ける本年一月中の米穀大豆の檢査成績は玄米三等二千六百六十三叺白米二等五叺大豆三等千十一叺等なり而して昨年十一月より一月迄の檢査總數は三萬一千六百八十六叺にして之を內譯すれば左の如し(大田)

	一等	二等	三等	不合格
玄米	…	一四	一六、四一〇	二四二
中白米	…	…	八四	…
白米	三三	一、一六八	一〇八	…
大豆	…	四四	三〇四八	…

月報刷新計畫

當地商業會議所發行に係る同會議所機關雜誌なる月報は從來月刊にて種々不完全なる嫌ありしが今回同會議所の組織變更を機さし時期を計らひ同雜誌に一刷新を加へ時報として發行の計畫ありミ(安東)

咸南牛疫猖獗

咸鏡南道三水郡江鎭面に去る五日牛疫八頭發生せるが更に十五日に至り同郡好仁面に三頭三長面に十頭甲山郡普惠面に二頭發生し尙隣接平安北道慈城厚昌江界の三郡には殆ど各面に瀰蔓し病勢激甚にして益々猖獗の狀況なるにより李咸南知事は各郡守及警察署長宛嚴重警戒を加へ防遏に力むべき旨示達したり(咸興)

貨物事故防遏

大邱驛構內に於ける石炭積込場附近に就ては往々種々の事故を發生し之が爲めに營業者の被る損害及び鐵道當局の手數鮮からざるものあるを以て十七日午後大邱警察署に營業者を招き池見驛長より種々協議する處ありたり(大邱)

釜山驛增改築計畫申請中

釜山驛にては漸次取扱ひ貨物の增加を見るに至り現在の貨物倉庫及び貨物取扱ひプラットホームにては狹隘を感じ不便勘からざるミ同驛現在同驛に於て執務中なる鐵道郵便局所及び公衆電信の事務頻繁の度を加へ之が取扱ひ室も亦漸次狹隘を來しつゝある所より今回貨物倉庫及び取扱ひ室の增築擴張を計畫し既に大體の方針決定し鐵道本社へ申請中なれば近く豫算の決定を俟ちて工事に着手する筈(釜山)

慶南道知事動靜

既報の如く佐々木慶南道知事は蔚山郡方魚津小學校新築落成式に臨み途中東萊溫泉へ一泊十七日東萊大池旅館に投宿せるが十八日本田府尹橋本警察署長を同伴へ釜山鎭耶蘇學校を訪ひ午後一時五十分發列車にて出發馬山に向ひ一泊の上十九日鎭海視察同日海路により歸任の筈(釜山支局)

平北畜産趨勢

安東支局　一記者

(四)優良種普及策

在籍牝牛は今[illegible]數二十餘萬頭[illegible]各郡種苗場に於て飼養種付けに使用したりしに大正七年度末に至り之を整理し定州、楚山、江界の三農區に種苗場の設置さるゝに至り道有牡牛も隨つて之を處分し三種苗場に各一頭宛を飼養し一般牝牛の種付けに應じつゝあり保護牛制度發布以來夙に本道に於ては牝牛の足止をなし其の配置によりて優良種の

蕃殖改良を 計る必要を感じ大正元年度地方費を以て優良牝牛三十頭を購入し篤農家に貸付け蕃殖用に供せしめたり其の貸付け條件及び成績を擧ぐれば左の如し

一、成牝牛貸附の場合は產犢二頭を六ヶ月迄にして提供せしめ義務滿了のものは無償にて附與する事

二、牝犢貸附の場合は產犢一頭を生後六ケ月にして提供せしめ義務滿了のものは無償にて附與す

三、牡犢貸附の場合は一ケ年間飼育成せしめ期間滿了の場合は時價の三分の一を以て飼育者に拂ひ下ぐ

各年度末に 於ける附與在數は左の如し

年度	成牝牛	牡犢	牝犢	合計
元年	三〇	一六	六	四六
二年	四八	二二	九	七九
三年	三九	三一	一	七一
四年	二九	二四	一	五四
五年	二四	一七	四	四五
六年	二四	一七	四	四五
七年	二一	一一	二	三四
八年	二二	九	二	三三

(五)畜牛增殖機關

牛楔は往時より他の楔ミ共に行はれ[illegible]にして本道に於ては大正元年より之が獎勵に着手し又は洞を一區域として勸誘貯蓄の風を涵養せしむるミ共に牛畜の增殖及改良の機關ミせり現在の各楔は左の三種類ミす

一、購牛楔　毎月一定の金額を醵出し抽籤に依り當籤者に其同出資金の全部を交附し畜牛を購入せしむ

二、殖牛楔　出資金を以て畜牛を購入し楔員又は楔員外に託し蕃殖を計り一定年限の後畜牛を賣却し精算の上楔員に配當す

三、種牡牛楔　優良牛配置を目的とし牝牛飼育者を以て組織し種牡牛を購入し種付を行ふものとす

大正七年末 に於ける牛楔の現在は殖牛楔五十、購牛楔五十六、種牡牛楔百九十三、合計二百九十九楔にして楔員二千四百四十八人とす、大正七年中出資金三萬六千二百四十八圓、借金五萬二千九百四十四圓、總收入十萬一千二百十六圓にして購牛頭數牝千六百五十一頭、牡三百卅一頭計一千九百八十二頭、現在頭數計二千四十八頭とす

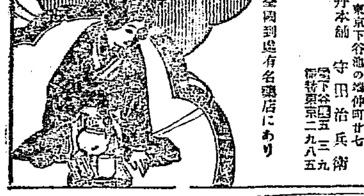
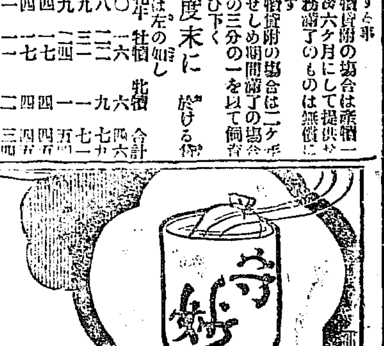
各楔開始後 の累計は總收入十六萬八千九十三圓にして購牛頭數三千二百四十一頭に達せり[illegible]以來の牛楔消長を要左の如し

年次	設立數	解散數	年末數
元年	六一	…	六一
二年	一七二	二九	二〇一
三年	四一	六四	一八一
四年	一三	五九	一四一
五年	二三	四九	二〇七
六年	二九	四四	二六九
七年	四七	三四	二九九

大邱客月經濟

一月中大邱經濟況は米穀は下旬に至り[illegible]たるのみにて見送りの狀態なり[illegible]市價の小戾りに依り[illegible]して金融は越年後ミ[illegible]和の模樣なく各銀行共に[illegible]方針を取り新規貸出を手控へ[illegible]

鮮南銀行	一、三二〇、七六〇	四四四、三六〇
大邱銀行	一、一〇一、三六	三九一、八八〇
合計	[illegible]	二、三九七、五三

惡性感冒には何人にも適する

植物性感冒藥

守妙

▲ぞつと惡寒を感じた時
▲急に發熱した時
▲足腰の冷込を感じた時
▲頭痛眩暈逆上する時
▲喉咳の出る時
▲婦人冷込から起る諸病
▲鼻風邪にて水鼻液出る時
何となく感冒の心地する時には是非……

定價 十五錢、三十錢、五十五錢 一圓、二圓

發賣本舖 東京下谷池の端仲町廿七 守田治兵衛 電話下谷三九 振替東京二九八五

全國到處有名藥店にあり

外科産婦人科 耳鼻咽喉科 井水醫院

仁川本町三丁目 北島藥店前 電話六七番

入院隨意

岡山醫學士 井水柳軒

風引には 大學病院撰藥方劑

KAZEPIRIN カゼピリン 熱 風

本舗 [illegible]天堂製藥會社

[illegible]特約店に販賣

定期部開業御披露

拜啓 時下寒冷の砌り各位益々御清福の段奉大賀候陳者不肖儀今回農商務大臣の認可を得て東京株式取引所仲買人に加入致し來る二十日より定期仲買を開業仕る事ミ相成申候條何卒倍舊の御引立を賜り度く此段御披露旁々奉懇願候

大正九年二月

東京株式取引所仲買人 廣瀨大橋

拜啓、各位益々御多祥の段欣賀至極に奉存候、陳者弊店創業てより現物業者さして聊か證券放資界の爲め微力を竭し來り候處、頃來斯界の發展は洵に顯著なるものありて到底時勢の要求に應ずべくもあらず、旁々今回新に定期部を開設し從來の缺を補ふミ共に、益々奮勵努力して各位の圓滑なる取引に資する事ミ相成申候、就ては[illegible]所を諒察せられ今後一層の御愛顧を賜り度く此段御披露旁々奉希上候追而來る二十日より東京株式取引所仲買人廣瀨大橋の名義を以て營業を開始致候間此段併せて御通知申上候

大正九年二月

營業科目
△現物部 一有價證券ノ現物賣買
△信託部 一株式募集ノ引受
△金融部 一金融及一般信託業
△調査部 一經濟事情ノ調査
△　　　 一不動産賣買ノ仲介

東京市日本橋區南茅場町 株式會社 廣瀨商店

電話浪花 特長 二八〇番 一八九〇番 一九一七番 三〇〇〇番 四〇八八番 四〇九〇番 五〇七〇番 五〇〇三番 振替東京三五五二〇四番 電略(ヒロ)又(ヒロ)

執務後に於ける一杯

美味滋養葡萄酒

勞れし頭腦！ 疲れし筋肉！ それを敏活に恢復せしめて 新鋭の氣力を湧起せんとする…其處に適用される赤玉の一杯ほど 痛切に 明確に 人の精力と能率を支配するものは無矣

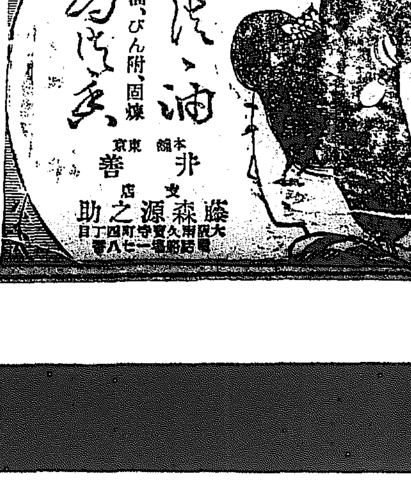
赤玉ポートワイン

資本金壹千萬圓 頭取 安田善三郎

株式會社 百三十銀行京城支店

京城本町二丁目 電話長五八番 振替貯金京城一九四三番

銀行一般の業務悉々御便利に御取扱申候爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有



精製香油 佳品の芳名と香氣と共に廣く世上に喧傳せる

かほる油 かほる香

改良すき油、びん附、固煉

本舖 大阪南久寶寺町四丁目 藤井森源之助 電話東一七一八番

東京支店 善[illegible]

家庭と社會

私の家計簿 (一)

物價は如何に騰貴してゐるか 物價對俸給の割合如何

腰辨生

近時物價の暴騰は俸給生活者を脅かし、所謂洋服細民は如何にして生きんとするか、苦辛惨澹たるものがある。是等の人の悩みなき告白は時に新聞紙上に發表されて現はる、彼等の血を絞る様な聲に聞け、曰く家賃引下、內職希望、家族節減、待遇改善、不買申合、増俸要求、簡易食堂公設市場等曰くして之あらざるなしと云ふ有樣、誠に同情に堪へぬ。然し乍ら

是等の聲は 多くは抽象的で、果して數年前に比するに物價は如何に騰貴してゐるか俸給の增加率は如何、而して物價對俸給の割合はどうか、甚だ漠然たるものがある。或一部の人士は下級吏員の増俸三倍を適當なりと叫んでゐるが、其計數の基くところを示さない、從つて世人をして果して是也と首肯せしむることが出來ないのである。

私は地方に勤務して居る下級吏員である、明治四十四年度鮮以來約九年間田舍に

腰辨生活を 續けてゐる。斷つて說くが私は郷里には親譲りの先づ中位程度の財産を有つてゐる、夫婦きりで子供はない、頑健で殆ど病氣に罹つたことがない、學資金を送る弟もない、酒はやるが煙草は喫はぬ、少し自惚れる樣だが腰辨としては生活の豐な方である。故に私の家計を公開すれば然

私は家計簿 を自ら記して吾等同人の内情を推すことが出來る譯である。

明治四十五年以來一月毎に細大を明確に記帳して來た。夫は米、鹽、調味、新炭、家庭費方面を見積り、臨時費等は一切經費として置く、其他は自ら支拂するやうに四十五年以前の費用を區分けした、支出科目の區分は人によつて違ふが、私は左の如く分けた。

明治四十五年並大正八年家計對照表

科目	明治四十五年經費	大正八年經費	増減割合	摘要
食料費	一〇六、一四〇	三四三、四四〇	増三割	米麥、肉、野菜、調味品、薪炭、酒、家賃等一切
租稅公課	二八、三六二	三八、八〇〇	同五四	
被服整理費	三三、三〇〇	一〇〇、〇〇〇	減二七	郷里衣服類還暦年割
裝飾及雜品	九、六二〇	三三、八〇〇	増四四	和洋服、小道具類
寄附金	三、四三〇	九八、〇〇一	同四	化粧費、香料、修繕等
交際費	六八、一〇〇	一〇八、三六〇	同四	
讀書費	一七、三六〇	四四、三〇〇	同七六	讀書會費、新聞雜誌等
通信費	一七、三〇〇	三三、四〇〇	同三	
旅費	三六、〇〇〇	六六、七四〇	同	出張旅費
政府造成貯金	四八、五〇〇	一四〇、〇〇〇	同三〇	年俸貯金
保險費	:	:	同	規約貯金郵便貯金等
雜費	六、三〇〇	一〇、二〇〇	同三三	理髮其の他雜費
計	六八八、一〇〇	一、一三〇、八二〇	同七	

四十五年頃 は純然たる田舍に居つた、從つて或物によつては非常に廉く、或品によつては比較的高かつた。が大體に於て經費が少額ですんだ、先づ呑氣な生活をした、大正七年頃よりは多少市街生活の上に所に物價暴騰あり、一家々政は甚々苦しい、妻は時々之が困さたつてヒステリー氣分となることがある。今前表を少しく說明すること、

舊債整理費は渡鮮前土地を購入した年賦償還金で私の一家としては

重大の用費 である。物價騰貴の大影響は食料費、衣服費等に現はれ、更に寄附金、交際費、讀書費等に增加率が高い。貯金は從前よりは增してゐるがこれは一時的で歸國旅費又は不時に充つる爲めで、其の半は既に排戻されてゐる、結局

四十五年に對して增十七割三三となる。更に支出を年別に比較すれば

家計比較表

年 次	支出年額	同上一ヶ月平均	摘要
明治四十五年	八六八、一〇〇	七二、三四二	
大正二年	八九六、〇〇〇	七四、六六七	
大正三年	九八〇、〇〇〇	八一、六六七	
大正四年	一、〇〇六、四四〇	八三、八七〇	
同 五年	一、〇三八、三〇〇	八六、五二五	大正四年に比し却つて減少したるは貯金、舊債償還額減じたるによる
同 六年	一、一三二、四八四	九四、三七四	
同 七年	一、四〇八、六三〇	一一七、三八六	
同 八年	一、五六〇、八二〇	一三〇、〇六八	

右表の如く四十五年、大正二年は殆ど同じであつたが、大正三年は歐洲戰亂勃發の爲急增し、更に大正七年より一層增加の點に注意されたい。

景福宮內の木屑を種に 保證金詐欺を働らく前科者

新潟縣佐渡郡加茂村羽吉二十一番地當時忠南大田郡春日町一二十二番地古物商儀文作(三七)は過般景福宮內の木屑拂下を受けたる如く裝ひ堀口安松金萬庸外三名を詐欺に伴ない行き堀川左一所有木屑を示し之は堀川より購入したるものなりと僞て彼等を瞞着し更に金萬庸との間に該木屑の賣却契約を了し保證金として小切手三百圓を騙取したる事發覺して本町署に檢舉の結果大正七年二月堀口に對し木浦に於て鐵道購入周旋を爲すべしと稱し自ら木浦に出張其代りとして現金百圓を送附せしめ之を横領したる罪も自狀したれば十八日檢事局に送らる同人は賭博及び古物商違反にて罰金各十圓に處せられたる前科者なりと

伊飛行隊の歡迎に 山縣氏京城へ飛ぶ

航空路や着陸地の調査も兼ねて 近く決行の長距離飛行

伊太利飛行隊の歡迎を兼ねた京城の長距離大飛行は愈々

近く決行 さるゝ事で是が具體的計劃は數日中に醍醐町有樂町なる民間飛行研究會から發表されるが同會に於ては朝に委員を派して航空路並に着陸地等を視察調査を濟ましたが大體の航空路は東京を出發して東海道を眞一文字に飛翔し大阪、神戶、岡山、廣島から更に關門を目標として日本海を横斷し釜山を經て京城に着する事にしたが同盟に舍て航路を延長し安東縣から奉天にまで飛行する豫定であるのであるが時合に依ては更になる云ふ

京城の糞尿問題に就て (二)

越川府衛生主任談

昨今京城府は糞尿制限中であるが出來の爲めに頗る難儀を極めて居る。越川府衛生主任の意見を叩くと『昨今の作業狀態は極めて順調で、其れは除糞に從事する人夫は一日

五百人內外

馬車六十臺自動車二臺にて夫れ〳〵毎日此汚い仕事に從事する豫定となつて居ますが中頃から人夫賃は昨年の約三百五十人位より使用不可能です所へ舊曆正月來稀有の降雪で殆ど七十年來ないと云ふ有樣に頗る閉口しました內地ならば雪融の翌日は裸虫の洗濯と云ふ位の好日和であるに今年は之と反對に雨雪過ぎて陰晴定まらずの格で必ず寒氣が加はると云ふ始末で大路と云はず小路と云はず一面の硝子板を敷き詰めたるが如き

道路と化し

たので一人歩行すら猶且危險を感じた位であつた爲め作業は十分の一も能行せず人夫は數々貴金の衣をあびせられ或は板原に衝き當り滑出した所謂勞多くして効少く戶障子を破壞すると云ふ悲劇が演じて恰も鎗屋の小僧よろしくで戶戶よりは矢の如く督促を受けると云ふ始末

關係者一同

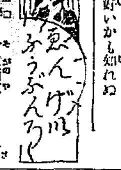
早出晩退一日の休日もせず大努力大馬力を出したる結果は昨今漸く普通の狀態に復するに至つたのであ

風ある日

石田富造作

義太夫界

▲甲天狗曰く『稽古料の値上も永い間の問題だつたが折り物價が暴騰したのに依つては値上は當然のこと行きだらう、一體義太夫界の盛衰は一種特別の人氣に支配されるものでから稽古料が安くしたから盛んになるとは限らない、値上げしたつて好きな人は容易に廢めない』▲乙天狗曰く『値上げも好いが結局師匠の資格に依つて相應な定まるだらう各師匠が同額の稽古料を取る譯にも行くまい』▲總じて稽古料は六ケしいもので稽古場の盛衰が技能の樣に變つて行くのは決して稽古料の高い安いのみが原因で無い▲新太夫の旭丙稽古堤では『引合せお斷り』といふ札を出して居るが貸隊稽古場になつて見たら引合せは職だらう同稽古場も燕枝が五六人入門したので賑はつてゐる▲札稽古も廢止するさいふ事も收入を減やす點から云へば好いかも知れぬ



▲商館好評 曾我廼家モツコ一座は開演以來大好評である。モツコの好さ、萌成の巧さ、遊樂の重さ、松男の眞面目さ、芳夫の澱なたる藝風など互に相扱け合つて非常に面白い多面的な腹を見せて呉れる。殊に新成は痒いところに手の届くやうな輕快な藝風で觀客を喜ばせて居る。此の一座にしてモツト廣い舞臺に立たせたならばと思ふのは獨り風間ふのみではあるまい。

一層の膨脹

りますが『來年度は如何なる計畫かとの質問に答へ『京城府の施設經營せんとする處のもの頗る多端で府財政自ら此急を訴ふるものでありまして衛生に關する除穢事業に要する經費を顧みれば實に府財政の大部分を占めて居ります來年度豫算の如き今日の状態では自然

一層の膨脹 は免れぬ趨勢です、爰に於て之が革新を策し根本的解決を遂行す可く其方策を講究するは最大緊急事たると共に必然の用意なりと信ずるも衛生經濟兩立せる明案は未だ世界至る處に發見されて居ません。何れの一方にも偏せず中庸を得た考案を爲すにしても先立つものは金で、廣く未だ發表するの

機會に達し て居りません、現に角種々研究中ですから急激には行かなくとも漸進的に改革して行く覺悟です』

賭博四名放免

龍山元町三丁目九十五番地牛肉行商人李富先(二一)同町二百八番地日稼人金應三(三九)同町百四十三番地金德培(三九)及高陽郡龍江面倉前里二百七十九番地林春模(二八)の四名は十七日午後十一時頃元町三丁目の土窟內に於てカブと稱する賭博開張中警官に踏み込まれ引致取調べ中の處十八日嚴々訓諭の上答刑三十に處した

吳服物も織元では下落した

各地市價の三四割は安い

今迄高い〳〵と云ふて居た呉服物も昨今非常に下落した然し各地の呉服店では織元が安いからとて直に安くは賣りません此の際織元に直接注文して良い品を安く買ふと云ふ事は各家庭の經濟上非常に有利なのです、足利の丸登足利織物會社では今回下野國足利六千萬反の特價賣出しの計畫で新柄一萬反の廉價品賣出を開始せるが値段の廉價と品質柄合の優良なるに大人氣を博し賣れ行き盛んなり尚遠方の注文は男女別年齢を記し申込めば、に珍柄一定の上代金引換にて送る(但特價反數は一萬反限り)

丸登會社の春著特價品
特製代名仙綿 四圓五十錢
特製八丈仙 八圓二十錢
八千代友仙 五圓半
縮緬男襦袢 二重女帶珍柄 五圓二十錢
特製大巾縮緬兵兒帶 甲八圓 乙三圓八十錢
金光御召着物羽織 向珍柄十二圓
同コート羽織內別上珍柄十六圓
特製糸織羽織紳士淑女向十三圓
大島絣流行珍柄紳士淑女向十圓
同別製十四圓

美味なる蟲下し 最良藥

定價 五錢 十錢 廿錢 五十錢

岩崎大海堂セメン藥 蟲下し最良藥 美味なる 子供さんとにわくわく 本舖 大阪天王寺烏居前角 岩崎大海堂 (內外藥店にあり)

蛔虫諸症、疳蟲、熱、夜泣の蟲、乳あまし、蟲腹痛み、疳熱の蟲、蟲胸惡く、勞熱の蟲、蟲せき、驚風の蟲

能 効 主治

近來粗惡なる僞物出す鳥居の商標と岩崎大海堂に御注意を乞ふ

△革が高くても心配入らぬ▽

純總ゴム靴

御台工合よく輕く縫目なし修理の浸入する憂なく一代用に便利な實用なし靴墨を要せず 靴であります。

特選

短靴 四圓八十錢 紳士用靴 三圓五十錢 高等女學生用 五圓拾錢 學校職工用 六圓 旅行自轉車 汽車商店員 他に運動靴 時計鎖 早く御注文 名記入 小包にて 御送り申上ます 代金は引換

で御送り申ます 御拂込は其御都合で

東京市神田區南神保町二番地 東京丸喜商店

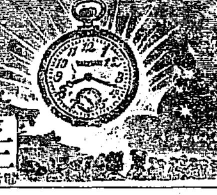
佐藤病院

電話四〇九番

仁川 院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎

入院應需

時計貴金屬指輪眼鏡商



地方の御注文は代金引換にて送る

京城本町二丁目京城郵便局前 三浦天龍堂 電話一〇〇二番 振替京城三〇四番

京日案內

普通 △申込從中途掲載中止は料金不返戾 六回以上の申込は特に割引の事 一回前金七十錢 一回(四號活字十錢增)

△代診及藥局生至急採用ス・志望者ハ左記ヘ申込アレ 仁川 京城日報仁川支局

△藥店讓ル 利益九六千圓 右都合ニ依り讓ル 社內 深堀

十八番電話讓ル 京城黃金町二丁目 本村 電話三六三番

毛皮なめし並に仕立 鳥獸剝製標本調製 鳥類手羽買入 京城本町二電話長二〇六 毛皮商 標本商 鳥商

◎下宿空間有 加二丁目拾番地 メソジスト教會前 原田

△社員採用 營業ニ經驗アル希望者ハ午後壹時迄來談アレ 太平通二 事業と投資社

社醫一名招聘ス 但シ大連滿洲支部在勤希望者ハ本人來談アレ 京城黃金町二 日華生命支部

△露・支語・夜學 四月六日開始講師露支日人 詳細は學校へ承合あれ 善隣商業學校

鞄行李革鞄專門 タジマヤ 但馬屋 京城本町三丁目 電話長二四八二

債權買受 及債務請求 並に其他法律事項に關する一切の委任に應ず 梅野 法學士 外太郎 櫻井町二ノ五八

計算係 事務に熟達し帳簿記帳の練達なる方を求む 希望者は履歷書持參本人來談 京城太平通二 播本商店 電一一〇

△書生女中入用 希望の方は本人來談あれ 龍山榮町五六 龍山齒科醫院 電話五九番

臨時雇 內地人にして文筆の心得ある者 數名 月給五十圓以上 希望者は履歷書持參 北米倉町 朝鮮興信所

東京帝國大學教授 池田理學博士發明

日英米佛專賣特許 內外博覽會金賞牌

味の素

吸物に味の素
味噌汁に味の素
酢の物に味の素
お酒に味の素
煮物に味の素
和へ物に味の素
醤油に味の素
寄せ物に味の素
洋食に味の素
茶の中へ味の素
香の物に味の素
鷄卵に味の素
豆腐に味の素

味の素は小麥より精製せる純白無臭の粉末で獨特の美味と豐富の滋養分あり容易に水又は湯に溶解け使用法極めて簡便也

本舖 鈴木商店 東京 大阪

連絡船上陸客

同末町、外人十名、二等(三七名)園部俊貞、西山晋治、池田市郎、島よし、長谷川正、塚本久治、田妻中村學準、土居貞雄、鈴木すみ、谷本三郎、山本好子、同てつ子、石正一、高階昭雄、南田金殺、村上なお正夫、〔以下不明〕蜂太、中川鬘太郎、山下與平、玉[illegible]

天氣豫報

頗る强く其他の各地は疾風以下なれども天氣晴朗にして氣温は昨日に比して上昇す[illegible]

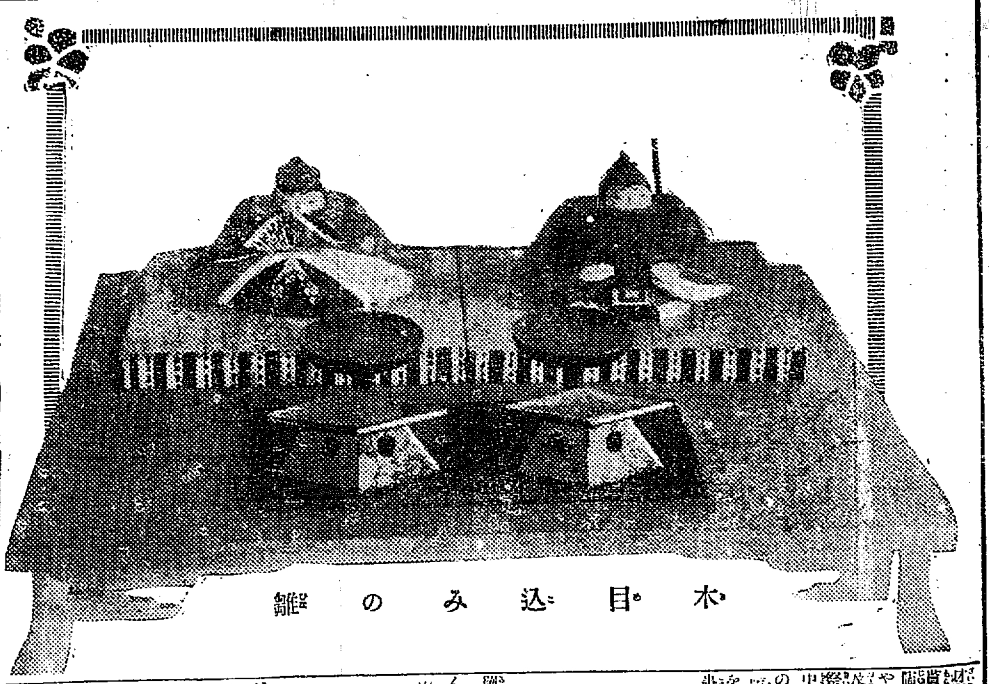
發行兼印刷人 [illegible]

一等[illegible]名倉田錦一、[illegible]野坂近、南野きの、高木等（七名）藤木[illegible]高岡忠治、牧野森、同民子、同國三、同智正、中西興六、高下はつ、長瀬玉司、荻野明次郎、高岡政雄、町田恒太郎、武雄、坂江卯之郎、八谷國三、山かつ、久田治五郎、藤太郎、中畑比企ウメ、外人一名、二等（二十八名）藤五十雄、中村鶴、三宅省一、河佐太郎、永沼千鶴、山口守一、石俵谷收作、同文子、同那彦井朝雄、同戶田雄、遠藤松太郎、井金七、萬木久平、竹本清三郎、山田乙二郎、宗亨、小泉雄一、同

氣象日報

廿日（[illegible]）大陸高氣壓は十九日來急速に發達し滿鮮は一般に此の圏內に藏せるを以て今朝雄基木浦は北風[illegible]込なり

氣溫（自二十日午後六時至廿一日午前六時）　攝氏　華氏
二十日正午　零下二、七　二七、一
最下　[illegible]



木目込みの雛

皇室の御財產から一部御開放の噂
鄕船の御持株最も多く所有數三十六萬と傳ふ
御料地拂下げの說もある

宮內省では官制改正と同時に妥々財政整理に努めつゝあるが此の內最も重大なるものは皇室御財產の

一部御開放 である現に全國に散在する皇室御料地は北海道の最も廣大なるものを始めとして總計百五萬町步に及んで居るが近時隆盛に赴きつゝある我產業の發達を期せしむべく之が御援助の意味で既に昨年より一二回拂下あり尙現在に於ても引續き調査中で今後終了次第順次に拂下げらるべしと云ひ更に今回

御料地以外 に特殊銀行株並に日本郵船株等も拂下げらるべしと云ふが皇室が郵船株を所有せらるゝに至りし趣旨は日本貿易擁護の御爲で財界の不振なる折一般公共事業補助の思召を以て御下賜金を賜はるのと同一の意味であつたので現に郵船株は新舊にて三十六萬株あり皇室御所有の株券中最も多額なるものである右に就き宮內省山崎內藏頭は語る「皇室の御料地の一箇所でも

非常に廣い ので一個人で買受けるのは困難であるから一先づ國有として地方農民に貸付ける一方小さく分けて多數の人々の買受に便宜を與へる場合もある現に借受て耕作中の者は希望に依つて其者に讓渡す方針であるが拂下價格は世間の評價と大差が無い併し年賦に依る便宜を與へる郵船株の

拂下は何うなるか 私は未だ聞いて居ないから判らぬ」（東京）

李王殿下
元旦の德壽宮に御成刖茶禮の儀を修せらる

二月二十日は陰曆正月元日に相當するを以て常ならば昌德宮に於て晴の歲旦祭を行はせらるべき李王殿下も未だ御內分の御服喪中の事とて此日は夫等の御儀を差控へさせ給ひ恒例の如く德壽宮に御成りあり別茶禮の御儀を修し給ひたるが昌德宮を御出門は午前十一時王妃殿下と御同列にてお馬車に召され贊侍司長並に金女官御陪乘を承はり矢野署長警衞の下に國分李王職次官、田中同庶務課長武藤祭祀課長等御伴し十一時二十分德壽宮御着、九如堂に入り御少憩の上、正午孝德殿に於て御儀を修せられたり。老齡の閔泳奎子を初め宗族並びに朝鮮貴族の兩班の參拜する者衆く幄舍には哭聲溢れて哀み更に新なるものあり午時四十分御儀を終り午後三時卅分恙なく御歸還相成りたり

鄕校財產の返還に就て
大東會の請願は到底不可能の事だらう

大東斯文會では去十三日附けを以て鄕校財產返還に關する請願を總督宛に水野政務總監迄提出し一方全鮮の郡郡鄕校職員に檄を飛ばした相である聞く所に依ると舊韓國時代には鄕校財產として多少の山林田畑があり孔子廟祭典の用に供してゐたが公立普通學校創設當時に學校の管理財產に組入れられたので全鮮を通ずると隨分廣漠たるものである。然るに大東斯文會は鄕校此の財產を元々通り儒林に返還して其の收入で孔子の祭典を盛んにし國風を振興して儒風振作に努めやうと云ふ主旨で今回の請願に及んだのであるが儒教振興文廟祭祀に就いては目下當局でも考慮中であり且つ過般柴田學務局長の發明もあつたので普通學校に組入れられた元の鄕校財產を今更儒林團に返還すると云ふ事も出來まいと思はれる總督府の弓削學務課長は『鄕校財產の返還、其れは出來ない相談でせう然し鄕校財產を返したとしても公立普通學校が立行かないと云ふ譯でもない當局としては鄕校なり普通學校の經費が不足に財產の收入で文廟の祭祀料を出さうと云ふような計畫もあるらしい兎も角鄕校財產の返還と云ふ事は不可能でせう』云々

羅馬東京間飛行の先發機大破す
修繕不可能の爲め操縱者アレッポに歸還

羅馬東京間先發飛行の途にありし一機はシリア砂漠に着陸せんとする際甚しく機體を損傷し修繕不可能の爲め操縱者はアレッポに歸還す可し（羅馬電報）

附記　アレッポは土耳其領シリア州の都府小亞細亞第一の都會なり

ダヌンチオ氏愈飛行を斷念す

ダヌンチオ氏は東京飛行參加を斷念せり（羅馬電報）

桃の節句近づく
やつぱり、贅澤なのが能く賣れる雛人形
子供の玩具でなくて大人の玩具だと番頭さんの註釋も最もらしい

桃の節句が近づいて來た。本町通りに出て見ると雛人形の可愛らしい綺麗な姿が雜貨店の店頭に飾られて小さい孃ちゃん達の心を唆つて居る。

三越あたり の大商店では可成り大仕掛けに雛人形や附屬の道具が陳列されてある。人形の部では親王、官女、五人囃、右大臣、左大臣、衞士等揃ひの人形の外に、竹雛、羽衣、猩々、浦島乙姬、勸進帳、神功皇后、舌切雀等凝つたものや可愛らしいものがある。値段は

普通の店で は最下一圓五十錢位のもあるが三越では最下三圓五十錢位である。親王附屬一揃ひの人形十五集むれば三十五圓以上八十五圓位はかゝる。それに御殿が百二十圓から二百圓迄と云ふ至極贅澤なのがある。附屬品では櫻、橘、菱臺、高附、膳、三寶、雪洞、屛風等大變な數になる。

六曲一双の 金屛風が六圓位、膳が六七圓、其他は大概二圓位である。これを見ても可成贅澤な値段であるが矢張り贅澤なのが賣行きが佳いとのことである。『小供の玩具でなくて大人の玩具ですから

贅澤なのが 賣る筈ですね』と番頭サンの註釋が尤もらしく思はれる。

一萬圓詐欺犯人逮捕

釜山生れの金民浩は昨年中安東縣四番通り七丁目に金山洋行と稱する貿易商を開始したる如く見せ金一萬圓を他より詐取し何れにか逃亡し居たるが最近宜川にて逮捕せられ十九日午前安東署に押送されたり（安東縣特電）

所澤航空隊の耐寒飛行
廿三日より東北にて舉行

所澤航空隊にては廿一日より約一週間の豫定にて山形步兵第卅二聯隊練兵場に尾花澤陸軍航空部隊に於て耐寒飛行を舉行す可く使用機はソ式四千百八十號及びモ式七十馬力百廿一號同百馬力三百四十六號の三臺は二十一日六日迄四日間に亘り隊員到着に機體の組立及び格納天幕の建設に着手し二十三日より二千米突に於ける長時間連續飛行及び上昇能力飛行速度其他操縱者の健康狀態等に就き調査研究す可く試驗委員には三原少佐鈴木[illegible]兩大尉武田中尉岩本技師等任命され操縱將校には寺本中尉外五名選ばれたり（東京特電）

齋藤氏頌德碑
記念塔の建設

鎭南浦の豪商齋藤久太郎氏が鎭南浦近隣の小作人等には非常の恩惠を施し米を與へ資を貸して貧民救濟や其他各種社會事業を營みつゝあり此恩惠に浴したものは頗る多數であるとか此程鎭南浦の鮮人有力者與顯燮、揚龍九等數人が發起人となつて齋藤久太郎氏の記念碑を建設し頌德碑を建設する相で目下建設費の醵出金募集中であるとか

細民へ施米
感ずべき篤行

[illegible]藤島里六一李[illegible]（二八）氏は母子三人暮しにて決して豐かな方ではないが心深く[illegible]仁俠に富み毎年年末には鄰近貧困者に對し施米するを例とし居れるが本年も赤貧困者八十八戶に白米四石八斗を施與したりと又[illegible]洞六五一趙東澤氏は自宅を中心に附近の鮮人細民に對し毎年末に施米するを例とし本年も亦細民五十九名に對し白米五升明太魚一連海苔一把錢一圓宛を施與したりと兩氏の篤行感ずべし

東久邇宮殿下の御渡佛は全くの御微行
東伯爵と假名して

東久邇宮殿下御渡佛は全くの御微行にて東伯爵と假名さるゝよし（東京特電）

御土產の繪畫を多數

東久邇宮殿下には佛國に御留學あらせらるゝ爲め御土產として花鳥を主とせる繪畫を多數準備せらる可く其揮毫方を跡見玉枝女史に命ぜらる（東京特電）

虎出沒

近來揚平郡葛山面古邑面楊西面には虎の出沒頻々として豚十數頭の被害ありしより部民等は戰々恂々たる有樣なるが未だ人[illegible]

千千前七時半頃出火し警務署各消防隊出動消防に努めたるも風強かりし爲火廻り意外に早く新座敷を除くの外全部燒失して同八時半頃鎭火せり原因目下取調中なるが人畜の死傷無きも損害三四萬圓に達す可し（安東縣特電）

料亭菫燒く

安東驛前一の料亭菫は二十日[illegible]には[illegible]

お茶屋遊びの代りに女銀行へ貯金を奬めたいと言ふ
大連の家庭貯蓄銀行

『まア可厭だ。それが爲め此座にお早くから停車場へいらッしつたのですか』と

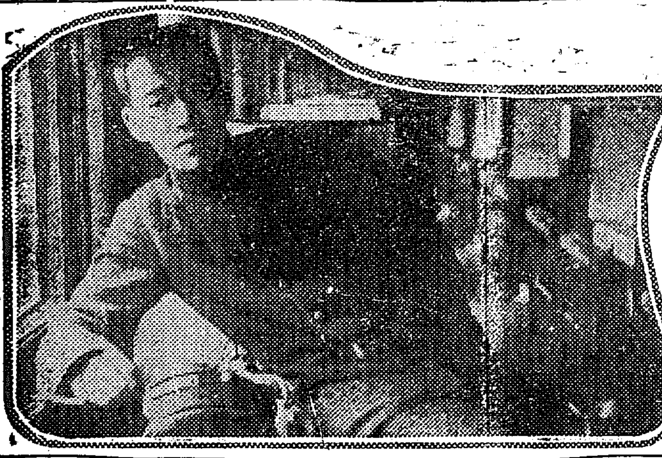
大連女銀行 に關係深き8氏の奧さんは十九日の朝龍山京城間の列車中で其の美しい瞳孔を輝かしながら女銀行の話に就て左の通り話されました『平塚さんや神近市子さんなどと云ふ所謂新しい御婦人が政治運動のお話に耳眼を聳ね大阪の女銀行などと大袈裟に吹聽されましたが新聞に現はれてる程未だ

目鼻なんか 整つてゐません。關東廳に認可の申請を出したゞけなので御座います、發起人は何れも新しくない女許りで、大抵四十の坂を越して居ります、其中で一番骨を折つていらつしやるのが監部通りに大きな酒家を營んでる未亡人の武山春二さん、—男見たいな名ですが其お春さんが主唱者で、種々計畫したので御座います

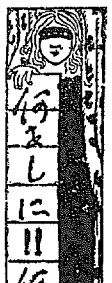
お春さんは 早くから良人に死に別れ、十年一日の如く朝から晩まで十數名の店員を差圖して家業大切に努め今では鮮からぬ財產も出來ました、而も頭取は古い女の武山お春さん本願寺の門徒で、女に會ふのをお厭ひ遊ばす大谷光瑞さんでも此の方にだけはお會ひになり、ほんに珍らしい女傑だと被仰つた位の方なんですもの。屹度成功するに違ひないと、お春さんを知つてる方は家庭貯蓄銀行の前途を樂觀して居ります。お茶屋遊びの好きな殿方の多い大連ですから、私達女が

一生懸命に なつてお茶屋遊びを止めやうと思ひ、斯うした銀行を設立する計畫をしたので御座います。大連では殿方が亡くなると後に殘つた家族は本統に慘めなもので御座います。斯うした悲慘な事を繰返させない爲め女計りの銀行を設立し禍を未然に防ぎたいと思つて居ます、殿方には御茶屋で

遊んだ積り で貯金を遊ばせとお勸めする考へで居ります云々と希望に輝く頰をさつと染めた。



列車ボーイに扮した本社記者



列車ボーイと成つて京釜線に乘込むの記
五圓紙幣が皮肉な微笑に餘儀なくされた此の出動
勞頭朝寢に祟られて貨物列車で衣裳替への慌しさ

佐田草人

『其の一』

『何をしに—、何處へ?』の社告が紙上で發表されて以來、每日の如に五圓紙幣が僕の懷中のなかで皮肉な微笑をもらし乍ら『親方!お前さんは一體このお伴に連れて何處へ出かける料簡なんで御座んすかい』と流石時節柄だけに横柄な口を利いたものだ、併し生來物質的方面には極めて貧弱な僕のことだから紙幣君から『親方』呼ばはりをされて見ると滿更惡い氣もしないので遂に口に突つ放す譯にもゆかず

否が應でも ツイ五圓紙幣君の社會的地位だけは尊重して遣り度い如うな氣になつたのであるそこで僕は此度の催しの末順を汚す光榮に甘んじて思案の果てが紙幣君をお伴に京管局直屬の列車ボーイとなり京釜線に出現して一大活躍を試みてやらうと決心の臍を定めたのだがこれこそ昔が在つてのことで近來紙幣仲間の世紀末を切實に哀しく思ふ心根から切めては吾が紙幣君だけには賴まれ甲斐のある如うに—

迷はず成佛 を遂げ得させるやうに……見込まれたが因果を情に透して見せ如と云ふのである、斯麼具合で飛んだ親方氣分に鄭着した僕は十六日の午後鐵道の安藤さんや一ノ瀨驛長を拜み倒しに罷り出でやつとのことで男を買つて貰つた末十七日の午前九時五十分南大門發の京釜線特急列車のボーイとなりそれとなくお忍びで乘り込みませて貰ふことにした、勿論ボーイの服裝は或るボーイさんのを暫次借用に及ぶの他はないそうしてイザとなれば

何に喰はぬ 顏をして居やうと云ふ魂膽である、そこで僕はいろ〳〵ボーイとしての心得を心得させられて、では明日!、と云ふ處まで話を纏めると一先づ引上げてホッと一息!何がなし重荷を下した形ちで其晩は紙幣君と僕と囲い夢に乘つかつて思ふ存分に轉がつたのである、扨明けて十七日!『何をしに何處へ!』の本舞臺の幕は愈々これから明ける譯だ

×　×　×

夜が明けて 起き拔けの僞客流しにマントを引つかけるなり天馬空を馳るの勢ひで南大門に向ふと云ふのも根が朝寢坊の日頃往生で孫て寫眞班のM君と示し合せた時間も水泡に期し、驛に飛び込んだのが九時四十七分!車掌さんやボーイさん達の[illegible]所に[illegible]ハア〳〵息を吐いて[illegible]るゝ八方からもう列車は發車間際だと云ふ忙しらしい聲が一齊に耳朶を打つおや!其麼譯はないだと思つて『特急は十時でせう』と強て落付かうとすると

九時五十分 だと急き立てられるから後の發言權なるものは其處に放つてきぼりとしてボーイ服を借して下さる私服のボーイさんが默つて飛び出した後へ續いてこゝを先途と懸命に追つ馳けおん廻した揚句やつと列車の側に來る『兎に角、列車の中で着物を着換へたら』と云ふ聲に促されて取敢ず貨物列車の中に闖入する騷いたのは貨物驛夫の連中!!、其處に

一の瀨驛長 も乘り込んで來て『ボーイが遲くちや困る!』と揶揄るかと思へば例のM君が『遲い〳〵』と不平がる、そこを火の出るやうな勢ひでグット堪ねてボーイの服を着やうとすると、あッー、大變だ!、靴がない。さあ—最う何と云つても五十秒の運命だそれに列車は最う出ると被仰る

矢野七段歡迎將棋大會

棋界の飛將軍七段矢野逸郎氏の入城を機とし本社主催となり左記の次第に準じ同氏歡迎將棋會を開催する。當日矢野七段は朝鮮唯一の棋客滯呂木六段との席上手合を爲す豫定だが此手合は嘗て從前一回も行はれた事のない新手合で朝鮮に於ても斯くの如き高段者同志の對局は前代未聞とも言ふべきで奈何に龍攘虎搏の壯觀を呈するかは蓋し空前の見物であらう。其他會員手合に對しては兩氏の懇篤なる指導講評ある筈に付斯道同好の士は奮つて來會あらん事を希望する。

日時　二月二十二日（日曜日）正午より
會場　南山町梅廼家に於て
會費　金參圓當日持參の事　但し茶菓辨當を饗す
主催　京城日報社

麗かな日のお正月
彩られた街の賑ひ

陰曆正月元日の廿日は日本晴の好晴、寒さは幾分か嚴しかつたが日中は一陽來復いかにも新春めいた麗かな日和であつた夜來から支那街では爆竹の音が絕らず二十日は早朝から美々しく著飾つた鮮人の男女兒童が街を彩り鮮人街は一齊に門戶を閉して新春を寿いてゐた午後からの街衢には人出夥しく優美館團成社なぞは大入滿員鍾路通りは非常に賑やかであつた支那人街の色新しい五色の新共和國旗も春らしかつた午後は朝鮮禁酒大會の宣傳の爲め自動車四臺が府中を練つてゐたのは如何にも新年にふさわしい既時代に目覺めた鮮人の仕事とも思はれた

生徒成績品展覽會
私立

京城女子技藝學校では恒例に依り來る廿八九の兩日同校內に於いて生徒成績品展覽會を擧行し一般に公開すべしと井上同校長は語る『本年は百五十名の卒業生を出しますが職員が流行性感冒で缺勤が多く準備が出來ませんでしたが刺繡なぞは昨年以上に趣い味を見せる筈です』

大岡氏賣立

大岡詣[illegible]は多年蓄積せる美術品全部を三月一日美術俱樂部にて賣立てる由（東京特電）

問題の女
小時が二度のお勤め

『問題の女小時の戀』と題して曾て本紙に連載した梅村時子は再び京城から藝者として打つて出るべく其筋に對して出願中のところ十九日許可を得愈々旭町一丁目の芳本から小時と名乘つて出ることになつた。

覺悟の轢死

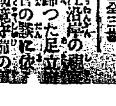
十九日午後七時頃元山發南行列車が元山葛麻間運轉中四十歲位の內地人男突然線路に飛込み轢死を遂げたるが遺書數通を携帶し居りしと云へば覺悟の自殺ならむと（釜山電報）

朴泳孝侯の美擧

侯爵朴泳孝氏は本月十五日金[illegible]理[illegible]の貧民廿戶[illegible]して[illegible]一戶[illegible]に[illegible]一名[illegible]二十[illegible]

本社代理部で乾柿の賣出し
榮州產で御土產には最も適當

本社代理部では二十日から慶北榮州產の乾柿を賣出しました。御承知の通り榮州は朝鮮一と云はれる柿の名產地で其美味は遠く各地に迄鳴響いて牡丹柿と云ひます。一人知らぬものはありません。箱入りに一箇々々作つてありますから至極體裁も好く携帶にも便利ですが使物や內地へのお土產には最も適當の品と思はれます箱入一個の値段は五十錢ですが今回の荷は四千個限りですから賣切れにならぬ前にお早くお買下さい。



鴨綠江沿岸の[illegible]から歸つた足立[illegible]副官の談に依ると▲國境守備の[illegible]警察官吏の勞苦は言語に絕するさうだ▲朝鮮側の物資の豐か[illegible]に反し對岸支那側は物資が[illegible]なので同地に買に行く▲スルと昨今銀が騰貴してるので日本貨一圓が四十七錢にしか通用せぬので何一つ買ふ譯に行かぬとは困つたもんだ▲某病院の附[illegible]人には最近雇はれ手不足の結果か低級の者が多いさうで▲[illegible]とは何の事かと聞いたり隔離[illegible]の事をカクレ室とは巧く言つたものだなどゝ感心するやうなのがあるさうな▲陰曆大晦日夜の爆竹の音を聞いて何事か事變が起つたのではないかと本署へ問合せた新來の忠實な査公があつたとか

演藝

▲大正館　二十日より新[illegible]寫眞と差替へ▲實寫『石狩粉探檢の實況』滑稽『ビリーウエストの給仕』三千呎▲新派劇元祿五人男全五卷▲新派悲劇『不如歸』

▲右の中悲劇『不如歸』は伊香保[illegible]の實景を寫し新らしい技巧を加へたもので綺卷な觀るやうな背景の[illegible]哀婉な劇の筋と相俟つて觀客を[illegible]せしむるに充分であらう

▲吉樂館　廿日より新寫眞と差替▲新派悲劇『運命の指輪』四卷▲新派劇『後藤又兵衞』全六卷

▲壽館　六回目替り狂言（二十一日）▲笑劇『宇治の里』全二場▲社會劇『櫻の宮』二場▲喜劇『[illegible]』▲喜劇『[illegible]初め』全三場

○木村理事講演會　京城基督教青年會にては二十三日午後七時半より長谷川町銀行集會所に於て鮮銀理事木村雄次氏の『歐米より歸りて』なる題下にて講演ある筈にて一般の傍聽を歡迎すと

○菅野力夫氏の入城　世界探險家菅野力夫氏北鮮地方巡回講演を終へ十六日歸城目下不知火旅館に滯在中なるが不日出發京義沿線各地を巡講し滿洲方面に跋涉す

寄贈芳名
（本社募集慰問袋）

○現金の部
一金百五十四圓　京城府　[illegible]
一金五圓　京城府　古城梅溪
一金五圓　同上　古城[illegible]
一金一圓　無名
一金五十圓　京城府　伯爵李完用
一金五十圓　安東縣　朝鮮木材株式會社
一金五圓　巨文島　金明[illegible]
一金一圓　大邱　沼田[illegible]
一金三圓　群山　松前[illegible]
一金一圓　第二浦三菱社宅　山本[illegible]
一金二百圓　京城府　男爵齋藤[illegible]
一金一百圓　京城府　齋藤[illegible]
一金二百圓　京城府　法學博士水野錬太郎
一金一百圓　京城府　水野[illegible]
一金二百圓　京城府　三井物產株式會社京城支店

○現品の部
一　一個　京城府本町　大波多[illegible]
一　二個　京城本町　岩見[illegible]
一　二個　京城府　伯爵李完用
一　五十個　朝鮮軍司令部附[illegible]
一　一個　[illegible]　下士[illegible]
一　二個　京城府[illegible]洞　高木[illegible]
一　一個　無名
一　五個　無名
一　一百個　仁川　深見[illegible]
一　煙草ヘルメット二千七百五十　京城府　東亞煙草株式會社
一　百五十個　仁川　[illegible]
一　八個　[illegible]

沿海鐵道の價値(五)

安東 一記者

政治的沿革 岫巖縣城に於る政治的沿革は頗る古く明ら乗覺羅氏の偉業成り滿洲の政治を布くに及び始めて當地に通判を置き岫巖州と稱し鳳凰廳及び莊河悉く岫巖通判の管下に屬せり後堡壘成るに及び正三品九族の城守尉を置き、大八旗官を管理せしめたるが後に至り通判を鳳凰廳に移されたるも莊河は猶岫巖に屬せり、其後革命の業成りて民國となるに及んで岫巖に三等知縣を置き莊河は又分離して莊河縣の一縣を置き現今に至れり

岫巖縣城に 於る主なる官衙は知縣衙門、警察事務所、電信、郵便局、教育事務所、師範學校、高等小學校、女學校、岫巖商務會、同巡防營、奉天省東邊統領巡防營在鳳凰廳馬龍潭中將の率ゐる二哨營の步兵隊あり、縣城の戶數千七百戶、人口約一萬八千にして一萬元以上の資金を有する農商工業者は約十五戶と稱せらる

經濟的價値 岫巖縣城の市街は素單に微々たる一溜塲的の市場に過ぎず、然れども附近産物の取引は多く市街に於て行はるされども交通不便、土地狹小等地形の關係により物資の集散は極めて少く、雜貨の如きも附近四五十淸國の顧客を迎ふるに過ぎず、現在にありては燒鍋一戶一日の釀造高四百八十斤油房二戶一日の製粕數四千枚、柞蠶絲工場二戶一日使役の職工百人、質屋三戶他は殆んど

雜貨商にて 最も大なる商店は福慶興、復元公司、四合棧、福盛東、三和興、雙合勇、雙永棧、雙合盛、福勝東、東盛彩、益成福、天順東、福慶和、德聚厚、榮興合、客棧として雙合店、天順店、廣合店、福興店、義盛店、刑家店、東升店等あり知縣の所在地なるも山間の避地なるを以て現在以上の發展は覺束なかるべし然れども沿海線の一度開通を見るに至らば縣下の農産物及び柞蠶の大部分は安東方面に搬出するを得べし

鮮滿船車連絡

北鮮の旱魃に伴ない昨今朝鮮に於る食糧品の需用は非常に增加し勢ひ滿洲方面より粟、包米、豆、栗等を輸入するの必要を切に感じ居れるも朝鮮鐵道の輸送困難に鑑み滿鐵本社に於ては是等食糧品を船車連絡により大連より朝鮮の各主要港に輸送する事となり朝鮮郵船及び阿波共同汽船會社に契約し數日前より其實施を見る事になりたるを以て朝鮮人に對する食糧品の輸送難は比較的緩和せらるゝに到るべしと(安東縣)

全南米作實收高 二百十萬石

全南の大正八年産米實收高は目下當局に於て調査取纏め中なるが各郡殆ど豫想より減收を見ざれば豫想の二百十萬餘石には達すべく前七年度の實收二百二萬餘石に比し約八萬石の增收ならんと(光州)

慶北道路改修 豫算十八萬圓

慶北道内に於る道路は延長四百十二里にして中既に破損の改修を行ひたる道路は延長二百五十一里にして自動車の運轉不可能なるは單に青松星州間のみに過ぎざりしが這は過般改修されたるを以て愈々明九年度豫算に八十萬圓を計上して第二期改修をなす方針なりと云ふ(大邱)

民團と議員 資格稅率改正

安東居留民團議員は從來戶別割課金二圓以上營業稅、釀造稅金四圓以上なりしが本年度より前者を三圓以上後者を六圓以上と改正したる結果是を議員數百十名以上なりしが今年度よりは約七十名に減少したり此の改正による議員有權者名簿は既に調製を終りたるを以て十六日より二十日迄五日間民團役所内に備へ付け一般關係者の閲覽に供すべしと(安東縣)

仁川穀類在庫數

二月十五日現在仁川五銀行の在庫穀類數量は玄米四斗入八萬三[illegible]豆四斗入四百九十八叺五斗入百五叺小麥四斗入二萬四千三十四叺五斗入一千二百七叺七斗入一百三十九叺粟一萬三千九百十二袋蕎麥五百八十八俵糯米四斗入六百五十五叺を算す(仁川)

佐々木知事視察

慶[illegible]小學校新築落成式に臨場十六日[illegible]長生浦[illegible]を視察同地小學校を[illegible]府[illegible]に向ひ郡廳[illegible]及び小學校、普通學校を視察

穀物檢査高 約四萬叺

慶北 二月上旬慶北慶尙川穀物檢査所(十二箇所)に於る米豆檢査數は玄米三萬四千九百六十二叺同大豆四千九百九十一叺合計三萬九千九百五十三叺にして前年同旬に比し玄米に於て約六千叺を增加せるも大豆に於て約一千叺の減退を示せり(大邱)

水道斷水す(安東縣)

安東縣の水道は近來人口の增加と結氷中不斷出水多き爲め非常に水量を減少し來りたるが十七日以後斷水をなし是迄一日不定期の所、午後一時より四時まで及び午後七時より翌午前六時迄の間斷水する旨公表したり

地主會と表彰

表彰人員は内鮮人二十九名

全南地主會に於ては道內優良地主の表彰を行ふべく其方法並に表彰者に關し協議中なるが表彰豫定人員は朝鮮人十七人内地人十二人にて來る三月開會の全南地主會席上にて發表す(光州)

信託創立總會

釜山信託株式會社にては二月十七日を以て第一回拂込を全部了せるが來る三月二日を期し穀市場に於て創立總會を開催すべしと(釜山)

葡萄酒會社

安東地方の有力者間に發起せられたる資本金百萬圓の滿洲葡萄酒釀造株式會社は既に大體の方針確定したるも尚ほ愼重の調査を要する點あるを以て二月二十一日上京する山口文次郎氏に託して調査の步を進めたる上發表するに至るべしと(安東縣)

貧民救助費

に金二百圓を寄附した淺野氏の美擧

仁川米豆取引所仲買人淺野太三郎氏は曩に鮮人有志の鮮人窮民施米の寄附ありたるを新聞紙上に見頗る同情に堪へざるものありとて更に金二百圓を仁川府廳へ寄附の申出であり內鮮人を問はず窮迫の民へ施與せられたしとの事なるを以て當局にても相當の方法を以て救助施米すべしと(仁川)

釜山府の仲居稅

五百人の仲居で約一萬圓

=今次は小型の船舶=

錢に總督府令改正と同時に撤廢せられた酌婦稅は今回再び時節柄芽を吹いて府の一財源として名目は仲居稅と改められ復活する段取となつて既に府協議會の可決濟で目下本府に認可申請中との事である等級は一、二級に分かれて月一圓と二圓とになつて居る、流石土地柄上仲居と云ふ認定範圍が廣いので其數が五百餘名に達する見込みで一箇年には約一萬圓内外の財源になる事と云ふ次に國稅を納付していない小船舶にも船舶稅を課する筈でこれ又申請中との事であるが何れ大小により等級を分つとの事である現在の所課稅せらるゝ船舶は四百隻内外で仲居稅程の徵收額は望まれないが兎に角府の新財源である次に來る可きは遊興稅であらう(釜山)

○野村商會招宴(仁川) 東和汽船會社朝鮮航路總代理店として仁川宮町に野村商會出張所を開設し藤井琦一氏其の主任として諸般の事務を取扱ふ事となりたるを以て披露の爲め廿一日午後六時より山手町銀水に於て仁川の有志十數名を招き張宴すべし

○大田の死亡者(大田) 大田警察署の調査に係る大田郡に於る大正八年中の內地人死亡數は男七十八人女六十三人なりと

○大分縣人會(仁川) 仁川在住大分縣人は來る二十二日午後より淺岡に於て縣人會を開催の筈なるが仁川府兒島縣人會は來る二十四日午後六時より仁川俱樂部に於て季會開催すべしと會費金三圓會議所黑崎原府尹宛申込まるべしと

○群山望海吟社初會 群山俳句好者より成る望海吟社は昨夏以來宗匠幹事其他の事故に依り久しく休會しゐたるが二月十五日午後七時より東洋軒に於て新年會を兼ね開催出席會員十數名課題は春の雪、芹、踏青等三句吐にて作句は互選入賞者には其れ〳〵賞品を授與し散會したるは深更なりし(群山)

春雨傘

多惠子の落籍と名妓癡之助

雜木林を渡る晩秋の風が身に沁みて桐の葉がパラ〳〵と散り初めた十一月の半ば美しい瞳と黑い髮と、そして軟らかな白い肌の所有者である多惠子の姿が消えた、淑なその動作背のすらりとした

格恰の美 い眼立て鼻の高い、金入齒の光る、貴婦人紛ひの容姿からして奥さんの稱を受けてゐた多惠子が仁川に來たのは大正七年の暮れ十二月で銀水の名は此時から漸く名妓揃ひの看板で押し出せる樣になつて來た、爾來一年多惠子の身邊に纏はる情話は美の濃やかなだけそれだけ數へ切れないほどであるが或る日風の如く消ゑて其姿を仁川に見せなくなつて以來淋しい物足りなさを喞つ男がそも幾人その恨みに

思ひ寢の 夢を結むだか 彼女は今年もう二十九歲となる然し天の爲せる美に彼女をして五ツも六ツも若く見せ花ならば盛りの三か將た四五かと眺める、產地は家康の出生地三河は岡崎町で幸福な家庭の子女として生立つたが歲十六にして初めて花柳の女として座敷務めの不幸を荷はされた顧みれば十三年の永の年月、或る時は濱松に住し或時は見附に住み又或る時は岡崎に戾つて到る處其

嬌名を謠 はれ可成りに順潮な月日もあつたそして彼女が岡崎の名妓癡の助の名を天下に唄はれる迄にはいろ〳〵の經緯を經來つた事は云ふ迄もない蜜に醉ひ戀に破れ遂には胸の痛手を自然に醫すべく單獨騎馬雨を犯し風を犯して富士登山を試みたも多惠子が岡崎時代の思ひ出である(仁川)

○薪炭會社計畫(釜山) 釜山實業家有志の發起により資本金二十萬圓の薪炭株式會社設立の計畫あり近々其筋へ認可申請をなすべしと

○殖銀支店債券募集 [illegible]

○白井書記轉任(新義州) 新義州府廳書記白井努四郎氏は今般釜山學校組合釜山公立專修學校[illegible]

[illegible]に於て降雪の爲め[illegible]月央には相當[illegible]

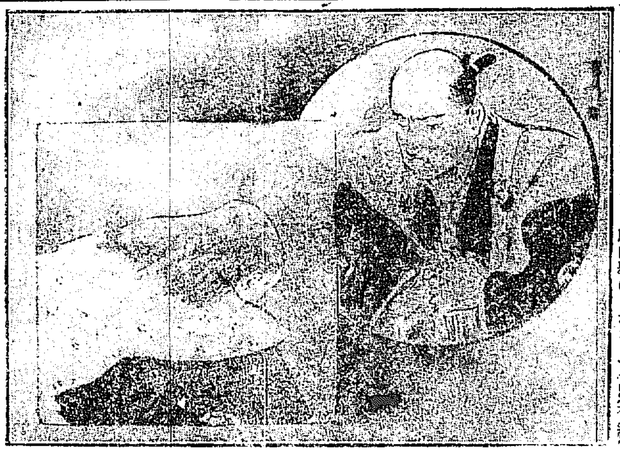
小口貿易良好なるも一般市況は[illegible]して不活潑なり牛皮は市價[illegible]百斤百五十三圓を[illegible]

[illegible]て回收一方にあり同月末四銀行[illegible]鮮銀支店[illegible]左の如し(大邱)

伊達騷動

小金井蘆洲講演

第百五十席



內膳兵部を叱る

兵『夫れも……』內『存ぜんのか、存じてか』原田に敎へられたことは註文が違つて來たので絕句した 內『コレ綱村の代の罪を尋ねての後見職だッ』兵『申し上げます私は仰せの通り政宗の末子に御座りまするが本妻の胎內より產まれましたる者』內『夫れが何うした』兵『故に本來本家相續をすべき私なれども、性來虛弱にして愚智蒙昧、不學短才に御座りまする故、親の情に奧州一の關に在つて、三萬五千石を分與へられ、今日迄罷り在り候程の都合の儀を申立て、夫が申譯に相成ると思ふか、全く愚智愚昧と申すが、近來病身老耄して何事も存ぜん、何者が今日まで六十餘萬石內外の政治を取扱つて居つた、其儀を御こお答へ致せッ……兵『エー申上げます、茲に本家には原田甲斐と申し、幼年より大才大器量、博學能辯奇體不思議の人物が御座ります內『ホオー、奇體な思議の人物と申すと角でも生ゐて居るのかな兵『イエ別に角が生ゐては居りませんが、既に彼れは十九才の節、六十餘萬石一藩の者より選拔致されまして、江戶表奉行職に舉げられまして、忠宗、綱宗は誠に呆れた者、左樣の者を何時迄も御調べに相成つても甲斐と事、所謂なる者は御下けに相成り、萬事取仕切りたる奉行職甲斐を取調べられて然るべし……コレ兵部當所柄も辨へず前後ぐ揃ひの儀を申し立てる、然し性來愚昧なれば是非に及ばんが今日は御用なきぞ罷り立てッ兵『有難く存じ奉ります』と立たんとするを板倉侯大音聲『兵部待てッ……』兵『ハッ……』是でモー宜いと悅んで立たうとした所を兵部を叱咤の大音に、周章狼狽して役人の方へ尻を向けて後向きに座に著いた兵部苦しさ、狼狽、方角さへも心注かず、平伏致す白痴者、御調べなされても埒も明き申すまい、時間のみ費やす許り……御退けが宜しからう 內『ハイ、久世殿の御言葉なれど、今日は不肖內膳御用掛かり、自分考へる所があらばこそ尋ね申す、何故御遮は專斷に過ぎると仰らる……』久『イエ決して拙者專斷には之無く、大老初め列座の諸役人聞き兼ねました故……』

白痴者、綱村とは叔父甥の間柄綱村に至るまで三代の間能仕致分家本家の故を以て、後見職仰付けられました、次第、馴して何かなく御前を仰し聞しに存候し申さば、其の[illegible]る故で御座る 內『コレ申すが性來愚昧とは[illegible]』……『性來愚昧、不學短才な何故後見職を仰付られたるか』[illegible]が愚昧故に御役を致しました 內『然らば勤めて見て勤まらずば知れるであらう、何故に勤まらんと思つたら御免願を出さぬ』兵『イエ夫れが不學短才故に一向心注きません、加之近頃健忘症に病にて、爺はりしゃ傍から申さば、イヤハヤ老耄仕り[illegible]には相立ちません 內『健忘にて若耄せしと知つたら、何故御役御免を願はん 兵『夫が愚智蒙昧故に心注きません』內『コレ其方は聞きしに勝る恐ろしき者だな……此處は天下の評斷所だぞ、恐く役人列席されるを、其方の目には見ぬか、右樣なる不の申し立の立派さに引替、イヤ見苦しい有樣、他所に見る眼も氣の毒千萬、餘りの事に見兼ねて久世大和守殿が板倉侯の御傍に進まれて 久『イヤ板倉殿、伊達兵部少輔と申す者は斯許りの者とは存ぜざりしが、自分の口より愚痴短才且つ健忘の病症抔と[illegible]は一向存じ奉りません』と平素は強ら顏であるが、蒼白になつて流石大膽の兵部少輔も、冷汗を流して、平蜘蛛の如くにピッタリと平伏した、昨日伊達安藝

人參主天

㋡津村兄弟商會

京城本町通・電話 一四八〇番 一八七〇番

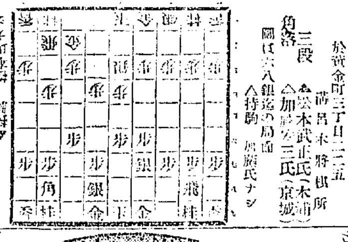
將棋新手合(一)

於黃金町三丁目三五 蒲呂木將棋所

勝者 三段 ▲鈴木武正氏(木浦)

負者 △加藤宏三氏(京城)

圖は六八銀迄の局面 △持駒 加藤氏ナシ



△六二銀△七六步▲五四步▲五五步△五三銀△四六步(イ)▲七三金△四八銀△六四步△四七銀▲八四步△六八銀△六三金△四九步▲六九步(ロ)△三六步▲八五步△七七銀(ハ)△七四步(以下次號)

澤呂木六段講評

△(イ)四六步は敵の四五步を嫌ふ策戰にて普通の手なり

△(ロ)六三步は早し且四二王と圍ひ[illegible]

△(ハ)七七銀は[illegible]角を上げて誘ひ後に三筋より攻擊の含みを以て指す方穩なり

二月廿一日

(舊)正月三日 日曜日 かのへ戌 [illegible]劍ひつじさる(西南)△先負△星△成

▼二黑▲變化の起り易き日なり

▼三碧▲あまり香ばしからぬ日なれど午後より運の向く日也

▼四綠▲ちよつと板挾みの日也

▼五黃▲結構なる日にて諸事和合の日なり何事に用ゐても吉也

▼六白▲頓珍漢の事多き日なり

▼七赤▲好き日なれど愼みを深くせざれば禍を招くべき日也

▼八白▲融和の日なれど輕はづみせば面白からざる結果を見ん

▼九紫▲目上の引立に遭ふべき芽出度き日なれど妄進は不可也

▼一白▲好き日なれども何ごとにも殊に熟慮を要すべき日なり

女の大事

おそろしい子宮病 かあいらしい子寶

婦人病の原因はいろ〳〵ありますが、最も多いのは淋毒の感染によるもので生殖器系の疾患であります此場合最初は少々苦しくても何だか人に云ふのが恥かしい、醫師に診て貰ふのも厭だと、我慢の出來るだけ押忍へて居られますが、病氣は少しの用捨もなくズン〳〵進んで、內部の諸機關を侵し炎症、加答兒、腫瘍等を起してそれがネバ〳〵した氣味の惡いおりもの(白帶下)がするやうになります、これがおりものがするので御座います、解り易く言ふと子宮が惡いからおりものがするのであります、然るに此こしけのおりものを女の持前だ位に思つて油斷をしたりこしけ専門の藥抔があると信じたりする如きは

藥で治せぬ子宮病

にも拘らず血の道は女の持前だから一生治らぬとか、ヒステリーは我儘病だから手當てのしやうがないとか云つて、それが子宮病の原因であることは知らずに、根治の方法を盡さぬのは返す〴〵も嘆かはしい次第であります。若さん、子寶のないのは病氣の爲ですからドンナに神佛に祈願をしても授かるものでありません。

誰でも出來る治療法

病氣が易者や呪ひで治るべき道理はありません現代の婦人はドウしても現代の合理的衞生知識を求めて、自分の病氣は自分で救ふ最善の方法を講ずるのが先決問題であります。彼の有名なる產科婦人科專門の田中醫學博士はじめ北里、佐藤諸先生の研究を著せられたる『婦人病者の心得』と云ふ冊子には、生殖器機關の病症から血の道、おり物、ヒステリー、流產、產前產後の諸症、子供の出來ぬ出來ると云ふ事、すべて女一生の衞生に關する由來、生理の心得等、懇切に說明してありますから『ア成程コウすれば治るのだナ』『子供の出來ないのは之が爲だナ』と云ふ事が判るのみならず各病症の適切なる良劑を服する方法が指導してあります。それ故自宅に安心して容易く治療が出來るのであります。

解らぬ婦人病 一分で

おりものがするとか子宮が痛むとかすれば病氣だと心附きますが月經不順や頭痛、眩暈、立暗み、逆上、耳鳴、手足の冷感、下腹腰の引吊痛み、尿意頻數、尿道の痛み、動悸、息切れ、手足の痺れ等に次いで精神まで變調を起して物事に感じ易く嫉妬、邪推、癇癪、苦勞性、健忘、物忘れ、悲觀等いろ〳〵の容態を繰返して永の年月一日として樂い事がない

子寶實例

(1)福島縣相馬郡[illegible] (2)長崎縣西彼杵郡[illegible] (3)橫濱市若竹町[illegible] (4)神戶市兵庫永澤町二丁目三七六 岡崎遊香樣 (5)金澤市下大橋町八十四 中島與一樣

自宅療法書無代進呈

本書は婦人衞生普及の目的を以て一般に頒布したいのですから本紙を御覽の方は此新聞に五厘切手を貼つて東京京橋區[illegible]町[illegible]へ御出しになれば喜んで進呈致しますから遠慮なく御申込みなさい。

驚く程キ、メのある 男女ね小便

▲小便近き人へ

本所研究の新藥は大人小人の寢小便タレ又小便近き人を救ふ[illegible]

運は天にあり

△何人にても判る△奥儀秘傳開放

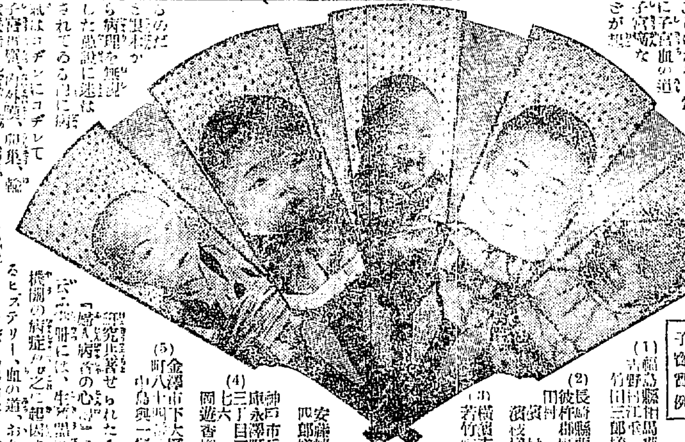
人は一寸先の事が知れぬ運命は互に持つて生れたれど榮枯は其人の行爲にある修養錄は人一代の出世立身百年後の事柄も千里先の事も心の女も手に取る如く看破する事が出來る後日の成功を望む人は今スグハカキで申込めば見本を無代進呈 東京市牛込區通寺町廿三 竹生英堂

耳だれ

耳研究所發見の化學的新劑オートミンは耳だれ耳鳴耳痛み耳遠き[illegible]

松本病院

內科 外科 小兒科 婦人科 仁川宮町 電話五 梅毒 淋病 皮膚病 生殖器病



宮內省御用

水道布設 煖房裝置 衞生設備 喞筒据付 電氣諸材料 附屬品 設計請負工事 輸入製作販賣

TRADEMARK

須賀商會大連出張所

大連市監部通二丁目(露亞銀行前)

本店大阪 支店(出張所)東京・名古屋・京都・住吉・神戶・門司・博多・京城・青島・北京

工作所……東京……大阪……神戶

たんせきと引風にはセキドミン

母乳と同質に加工したる乾燥純乳

ラクトーゲン

元發賣 株式會社 乾卯商店

本店 大阪市道修町 支店 大連市山縣通 天津日本租界

詳しく育兒法を記載したるラクトーゲン說明書御申越次第無代進呈可仕候

小瓶、中瓶、大瓶の三種あり、何れも全國著名の藥店食料品店に販賣仕り候

改造されたる 滋養食料

ラクトーゲンは歐米醫學界實驗の結果なり育兒界より絕大の歡迎を受けつゝあり。本邦各地專門大家が實驗的研究の結果、質の優良にして殊に邦人の母乳に多き點、配合に特別の注意を拂へる點を賞せられ(一)其效果の的確にして豐なる正しき點(二)芳潤なる香味(三)無菌の結晶なる點(四)形紛末にて毫も變敗の虞なき點、便にて經濟的なる使用法など具備する滋養品の新科學の齎せる唯一の滋養品であります。

母乳のない嬰兒には 母乳同樣の營養を與へ

母乳不足の嬰兒には 充分な營養を供給し

消化不良の幼兒には 胃腸を整へ發育を助く

產前產後の婦人には 健康と乳分泌量を增し

病後老衰虛弱者には 消化し易い滋養を供給し

旅行者の携帶用には 簡便重寶な飲料となり

洋風菓子の製造には 輕便有利の原料となる

新時代のお母樣へ

▲牛乳、煉乳の危險を忍んで不安な乳を與へる時代は過ぎました。

▲不完全な營養物を與へて愛兒の發育を危ぶむ疑ひは一掃されました。

▲母乳と同樣の結果を得、而も母乳で哺育する以上の便利な世となりました。

牛乳、煉乳に免れ難い成分の不備、殊に乳糖の不足。煉乳其他在來の人工營養品には乳糖の代りに安價な而も母乳に含まぬ砂糖、麥粉、澱粉、糊精等の混劑、又その爲め水分を引き易く腐敗し易い機會多きなど幾多の缺點を完全に除つて殆ど同乳に等しい成分と組織の狀態に改良し、特に蛋白質、脂肪分に消化性を增し、湯に溶けば卽座に理想の母乳代用品ラクトーゲンが世界の大牧場濠洲で完成されました。

たり(釜山電報)

宅島に島廳設置の運動起りつゝあり(東京特電)

關稅改正委員會流會

研究の爲め歐米視察に赴く可し(東京特電)

商況

株式

現物株公募

京城株式現物取引市場は去月二十六日許可の指令に接したる以來地方割當其の他賛成株割當に意外の時日を要し自然公募期も遷延したるが愈々來る二十八日より翌月三日に亘り公募を行ふ事に決せり而して其の條件に就ては一時プレミアムを附しては如何との議論もありたるが其筋の認可を得て不便なき模様なるより當初の計畫通り平價公募となし申込株數も制限せざる事になせり而ほ第一回拂込期日は三月十六日より二十日迄にして證據金は三月四日より六日迄に徴收する由なり

現株割當期

京城現物市場賛成株中京城内地人割當の分は創立委員にて詮衡中の所漸く決定せしにつき來る二十二日その割當をなす事に決定したり

○鮮銀開原支店新築　鮮銀開原支店は去十五日開原鐵道附屬地第四區第二號地に移轉したるに就き本店に於ては十八日支店所在地變更の登記を爲したり

○鮮銀拂込登記　朝鮮銀行新株第四回拂込二月十六日終了したるに付本店に於ては十八日各新株に付拂込たる金額を金百圓と變更の登記をなしたり

内地金利

十三日現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	二七〇、〇	二四、〇〇
翌日物	二六、五〇	二八、〇〇
六十日物	二八、〇〇	二六、〇〇
普通割引歩合	二七、〇〇	

○日銀帳尻　十八日現在如左

發行高	一、三三六、七六六
正貨準備	九三九、六五三
限外發行	二七七、一一二
貸出高	五五五、二四三

○鮮銀券日報　十八日現在左の如し

發行高	一五四、二六〇、七〇三
正貨準備	五六、〇六五、六〇三
限外發行	四八、一九五、一〇〇

財界閑話

◇南滿鐵道社長の坂出鳴海君は在官時代から温和な紳士として知られニコ〳〵宗の本元のやうな人だ▲今度野に下り南鐵の社長に就任してからは實業家として一層ニコ〳〵宗に歸依したらしい▲君位對人態度の柔かい人は多くあるまいがその座談の上手い事も飛び切りである▲唯その座談も少しく念は入りすぎてゐる例せば「架橋つまり橋を架ける事です」など云ふ調子▲東拓と殖銀で不動產貸附金利引上の協議中であると云ふ▲成程市場金利は高くなつた又當分高いであらう、然し永久に三年も五年も高かるべしとは思はれぬ▲乃で目先金利が高いため十年も廿年もの長期貸附をやる資金の金利を上ぐるのはどんなものであらう▲况んや殊に一割一分の高率を敢し[illegible]

東京現株特電

▲騰貴△下落

二十日中値	拂込	時價
鮮銀	一〇〇・〇〇	△二四三、〇〇
同新	一〇〇・〇〇	△二四一、五〇
東拓	五〇・〇〇	……
一新	三七・五〇	……
二新	一二・五〇	……
殖銀	五〇・〇〇	一二七、〇〇
東亞	二五・〇〇	……

東京株式　至急電報

二十日第一立會		前電比較
東株	四五七、六〇	三〇安
同新	四五七、三〇	二、八〇高
商船	一八六、三〇	同値
一新	一八〇、一〇	九〇安
二新	一八〇、一〇	八〇安

大阪株式　至急電報

	十九日後場大引	二十日前場寄付
大株	四四四、三〇	四四六、九〇
同新	四三六、九〇	四三八、八〇
郵船	二一四、九〇	二一六、八〇
同新	……	二一九、九〇
商船	一二三、八〇	一二三、一〇
同新	一二一、〇〇	一二一、〇〇
鐘紡	五〇四、四〇	五〇一、二〇
同新	四九二、〇〇	四九二、〇〇
東紡	三三五、〇〇	三三七、九〇
米株	一九七、四〇	一九六、一〇
堂米	二〇九、一〇	二〇九、六〇
上取	二〇六、四〇	二〇七、〇〇

安東現株特電

二十日	當限	先物
安東信託	寄 …… 止 ……	寄 四三、〇〇 止 四二、五〇
▲當限出來高	……枚	▲先限出來高 四二五〇枚
滿洲證券	寄 五四、〇〇 止 五四、〇〇	寄 …… 止 ……
▲當限出來高	二〇〇枚	▲當限出來高 ……枚

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	標準値
仁取	三七・五〇	二五〇、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四一、〇〇
電興	一二・五〇	一八、〇〇
皮革	五〇・〇〇	二六、〇〇
東畜	一二・五〇	一六、〇〇
朝紡	一二・五〇	三九、〇〇
朝紙	二五・〇〇	六二、〇〇
商銀	五〇・〇〇	六〇、〇〇
同新	一二・五〇	二二、〇〇
滿毛	一二・五〇	▲四八、五〇
滿籾	一二・五〇	四八、〇〇
朝煙	四〇・〇〇	三九、〇〇
鮮土	一二・五〇	二二、〇〇
東亞	五〇・〇〇	九七、〇〇
同新	一二・五〇	三八、五〇
森鐵	五〇・〇〇	六二、〇〇
中鐵	一二・五〇	一三、五〇
朝鐵	五〇・〇〇	一五、〇〇
興鐵	五〇・〇〇	五五、〇〇
南鐵	五〇・〇〇	五七、〇〇
本日	一二・五〇	一六、三〇
安信	一二・五〇	四一、〇〇
鮮證	一二・五〇	四五、〇〇
京銀	一〇・〇〇	二六、七〇
藥業	一二・五〇	三七、〇〇
朝肥	一二・五〇	一九、〇〇
大土	權利	三、〇〇

東京定期別報

△日糖一〇六、〇〇 △東汽新四九、四〇 △日清紡二〇四、一〇 △帝糖一二一、五〇 △滿糖五四、三〇 △濱取二〇七、九〇 △北炭一一〇、〇〇 △東京毛織一九六、五〇 △富士紡二一四、八〇 △東株二番四五三、九〇 △同新四五六、二〇 (十九日高松商會入電)

東京現株別報

東株四三八、〇〇 △滿鐵一新一七六、〇〇 △郵船一三三、〇〇 △商船一六七、〇〇 △鐘紡四九一、〇〇 △東拓一新七三、〇〇 △鮮銀新二四二、五〇 △殖銀二一七、〇〇 △朝紡四一、〇〇 (二十日二和商店入電)

京城現株市況

主入商澤氏の拘引說に仁取の伸力に人氣的影響を來さゞやとの懸念もありたるが⊖の拘引されたりとて大勢上何等の惡材料にもあらざるべしとて仁取は依然堅進を續け二百五十五圓の新値を現はし相當の買氣あり又滿蒙毛織は五十圓五十錢の高電移りに四十八圓五十錢迄買進まれたり昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

仁川取引	二五〇、〇〇	二、四五〇
殖產銀行	二二六、五〇	一五〇
人連證券	一三三、〇〇	五〇
森林鐵道	六、四〇	五〇
朝鮮紡織	四一、五〇	一五二〇
滿蒙毛織	四八、五〇	一五〇〇
朝鮮製紙	六一、五〇	八〇〇
商業銀行	六〇、五〇	二三〇〇
同　新	二二、五〇	一〇〇〇
朝鮮煙草	三八、五〇	二〇〇
朝鮮電興	一八、五〇	一〇〇〇
東亞　新	三八、〇〇	一〇〇〇
朝日醸造	一六、八〇	二〇〇
大土權利	三、三〇	一〇〇

仁取高値警戒

仁取株は依然手合盛々にして二百四十八圓より高値五十五圓處の商内もあり高低の差六七圓の値幅を附する亂調を呈し居れるが之れを平均すれば尚ほ五十圓以上を保ち居るものと見らるべく亦今兩日の出來高減少は舊正の爲め鮮人筋の休業に依るべきも一面大手筋たる⊖の拘引事件の影響ならんとて一部に人氣的の押目を警戒する向ありて五十五圓以上の買進みは一般に手控へらるゝ振合あり然し再び一服姿を呈せずやと氣構へらる

滿蒙毛織昂騰

滿蒙毛織は四十五六圓處より一躍五十圓五十錢の高電を移して俄かに買氣を催ほし四十八圓五十錢の手合ありたり

電話本局　長 807 808 809 810 811 812　2345 4381 4382 4383 4384 4385
大阪株式取引所仲買人　松井憲三商店　大阪北濱一
定期部　現物部　信託部　調査部

京株前人氣

京城株式現物取引市場は愈々來る二十八日より翌月三日迄の間に於いて公募を行ふ事となれるが其の應募高は銀行振替を利用する向多ければ恐らく二千倍を下らざるべしとの豫想多きが如し然れども現に豫約賣買を行はれつゝある四十圓乃至四十五圓のプレミアムは如何に採算するも餘りに高過ぎずやとの說高く今日より買なる人氣に乘じて買進むは危險にして同株として進むプレミアム三十圓處が眞の値頃ならんかと云ふ

日露實業内容

通般内地市場に其姿を現はすや忽ち人氣を吸集して宛然花形株の位置に据れる日露實業株は最近當地にも相當入込み居れるが今同社の實情を聞くに大正七年八月現專務綿野氏等露國關係者に依りて資本金百萬圓を以て創立されたるものなるが政府の對露貿易援助の方針を體し八年四月一躍十倍の一千萬圓に增資し其後極東露國政情日に變遷し容易に安定を得ざる爲め業績豫期の如くならずして前期は三百二十五萬圓の平均拂込額に對し二十萬八千二百圓即ち一割二分八厘强の利益を計上して七分の配當を行ひたるに過ぎざりしも西比利亞經濟界の混亂は同社に豫想外の掘出し物を齎らすの機會を與へ會て大正五六年頃に於て米國印度埃及等より浦鹽へ輸入せる軍需品にてロマノフ家没落と共に其儘同地に堆積されたる[illegible]

に押し詰り西比利亞政府より約一千萬圓にて買取る事となり内皮革類は既に他へ轉賣し百數十萬圓の利益を現實に收得せる形跡あり棉花羊毛は大部分內地に來着に賣約せるも右は未だ內地に輸送を完了せるに非らざれば實際に領入し難きも無事に內地に買取る事とならんか其利益は三百萬圓を下らざるべしと斯る次第なれば今後西比亞の經濟界が依然混亂を持續するものとするも物々交換の方法により時々有利の掘出物を獲得すべく又政府にして何等かの形式により安定するに至らんか同會社本然の目的に立歸り健實なる發展を期し得べければ一方創立以來調査研究を重ねて獲得せる森林砂金石炭等の採取權を有する等各方面より觀察をして同社の前途注目に値すべしと云ふ

兜町たより

▲郵船株は數日來減切り惡くなつたが原因として格別の說が傳へられなかつた然るに今回新聞に依ると宮內省は漸々其御持株を拂ひ下げらるゝ事に內定したのである既に老境に入つて居る郵船株は兎角一般に賣募はれて居る際三十六萬餘株の拂下げを行はるゝに於て相場の下落するは當然であらう▲併し未だ御拂ひ下げにならぬ際株を持つて居ない連中が可なり拂ひ下げたてを思惑的にも賣込んだ向は其材料の公表せられた曉賣戻さざるを得なくなるであるまいか殊に拂下げの方法は尚定まらず市場を攪亂せざる方法に據らるゝ由だから當間して空賣りも出來まい▲主力株は惡闘付いて居るけれども蝟株の買氣は頗る旺盛で毛斯皮革麥酒の類は其れ〳〵增資氣構への買物が注がれて相場頗る活況を告げて居る成績の良好なキヤリコも三倍增資說に依り買氣は動いて居るが此種の株は前途も面白い相場を見せるのであらう▲所も蝟株の引運は自然主力株を刺戟せずして止ぬであらう▲深く考へると悲觀すべき事も多いが一般客筋が端株買ひで營々收益を擧げ其投機資金は豐富になつて居るから向後尚大いに買進み得る望みがあるだらう殊に其箇々の思惑振りは割合健實であるから取組狀態も樂觀し得るものがある兎に角民衆てふ多數の力に依り御輿を擔ひで居るのだから容易に疲れぬ樣である▲宮內省が其御持株を徐々に拂下げらるゝ事は一種の安材料に相違ないけれども其多數の御持株を直ちに賣出される譯でなく時々の狀態を見てソロ〳〵拂ひ下げらるゝ由であるから左程悲觀するには當るまい但し數年來新事業株の供給は何億圓に上つたけれども之を消化して綽々たる餘裕を示して居るのだから宮內省の御持株拂下げを餘り安材料にすると間違ふかも知れぬ

米況

東京期米特電

二十日前場　當限寄付 五十圓五十一錢　同止め 五十圓四十六錢　中限寄付 五十圓四十一錢　同止め 五十圓四十一錢

二十日前場　寄付 五〇、三三　十六日後場　安値 五〇、四二

大阪期米特電

二十日前場　當限寄付 四十九圓八十錢　同止め 四十九圓八十六錢　中限寄付 四十九圓三十一錢　同止め 四十九圓四十八錢

十九日後場　寄付 四九、一七　四九、二九　二十日前場 四九、二〇　四九、四〇

神戸期米特電

二十日前場　當限寄付　中限寄付　先限寄付　四九、〇六　二十日前場 四九、二〇

下關期米特電

二十日前場(晴)	當限	中限	先限
寄付	四八、二〇	四八、六〇	四八、七〇
高値	四八、三五	四八、七〇	四八、九〇
安値	四八、一〇	四八、六〇	四八、七〇
止め	四八、四〇	四八、六〇	四八、九〇

仁川期米

二十日前場(高保合)

昨後場引尻阪地高を移して氣勢を改め折柄大阪保止めは四十九圓十七錢と今朝の氣配十錢高を入れて當中出來ざるが先づ⊖の熱心買ひに四十九圓〇三錢と二十四錢丁高に寄付き八錢と躍進せしも⊖の賣りに⊖の利喰ひを添へて伸悩み農猶れの八圓九十八錢まで下還りせしか期目は〇安⊖方面其他の賣物に九圓掴みに採合ひ〇二錢と氣丈に引

▲第二節　當中出來ざるが先づ三錢と始め三四錢を採合せし內の買物に⊖の手詰めして茲網れの八圓九十五錢と下押しせしが⊖の熱心買ひに九錢と小戻して引

▲第三節　當中出來不申買に四十八圓三十九錢と始め先九十九錢より五錢と弛み六錢と持合ひに引

▲第四節　當中出來不申先九十四錢より四錢と弛み五錢と閑散

▲第五節　當中出來ず先九十六錢より二錢と緩み三錢と不氣味に打止めたり

仁川米豆取引所仲買人　一倉中仲買店　電話(長)三〇、六〇二

舊正に閑散

大阪上歩調

頃日來九州北國路の買物を囃して九圓掴みに鼻突き狀態となりし大阪期米も產地正米の手堅きより歩調又復上向きとなり今前場は四十九圓二十九錢と八十高に寄付二十七錢を安値に殘跡三十錢より二十錢迄に四十錢と止めを移し其他東京を始め兵庫下關共に小高き成行を呈したるが軟派も何れは値頃を見すましの一活躍を試むべく硬派とても材料の現はれざる限り無碍にほりもならざれば此邊又々一押しあらん

十九日後場		
寄付	四八、七〇	四八、六四
止値	四八、八二	四八、五六
	四八、七二	四八、七四

後場依然閑散

前場小口の手詰め買に九十二錢より三錢と小戻しの不味に打止めしが引跡大阪四十九圓四十錢の移りに後場は稍々買氣を刺戟して當中出來ざりしが先四十九圓丁度と寄付〇五錢と上迎りしが戻りは⊖の賣物に伸悩み二錢を採合ひて四錢と氣すに引

本日出來高　廿萬二千五百石

限入値段	當限	中限	先限
	四九、一〇	四八、九三	四八、七九

市場雜觀

賣買双方の腰入れは愈々甚深くなれば戰爭や掛け合ひに入らんとして一向活躍の成熟せざるが如く押しては上げ戻しては下げるゝ氣味あり[illegible]を正す必要もあるぢやうが此頃は鮮人間の內に一二の易者があつて盛に賣買の方針を豫言して活計を立て居るか其連中が萬一十八日の如き適中[illegible]

京城正米市場

元來受米氣腰を有せざる賣方に採算買の根據もなく之が受米忌避を來すべきは明なるも兎もして昨今相場の不況を來せる矢張り强調の手詰買が返て不利を誘發せる根元に徵するも明なる次第にして改源の渡米說は大に注意すべく問題ならんか

產地氣配の强硬と相俟ち引續き小賣稀薄なるを以て穀用場の前高を促がし勢ひ玄米の氣配もまづ頭目來の格正米安の四十八圓五十錢見當に推移しつゝありしが本日は舊正元日にて鮮商側の出市者皆無なれば相場の見當確かならず

仁川正米市場

今朝は舊正關係にて地場正米は特に閑散を告げ取引皆無なるのみか一定の人氣を捕捉し難しと雖產地の高移りに前日に比し高含み模樣なり

期米賣買委託　仁川米豆取引所仲買人　田中金兵衛商店　仁川海岸町三丁目　電話長三三六八番

さらも定期は一高一低の持合ひを呈し新規材料とも目すべきものも無き今日なれば氣配は矢張持合ひを觀て可なるべく眼先暫正休みの廻米一時減退を豫期せるゝ共に此界一段の强調を迫るや測り難し

滿洲粟軟調

地方筋の賣氣も拍正の切迫に連れ追々不振に陷りて頃日來現物は伸に閑散を極めし鮮人側の休業により市場一段寂寥を呈し商內としては長春三四月積三束二十二四五十錢、四平街三四月積五束二十二三四五十錢の二口出來せるのみにて氣配持合ひながら稍々不變の傾きあり

內地糖況不振

連日凡調を呈して市場寂寞なる內地砂糖市況は最近瓜哇糖の弛緩みに人氣腐敗し地方向亦頗る閑散の有樣なれば此氣勢が漸次各地に波及しつゝあるか近く崩落を見むやも計られざるが併し瓜哇糖の軟化は暴騰の當時と別の影響を與へざるにて差したる動搖なくも賣込さざる可きと觀測する向多く現に我多數材料の蝟集しつゝある强硬側は持久策を採らむ勢さへ見ゆれば目先一押は免れざるべしと雖も大勢は一本調子に疑問なるべし併し精糖は幾日來の軟調に氣配愈々惡化し問屋賣値は一齊に一圓引讓め二二五十二圓を示したるが商狀引締きは面白からぬ折柄目先今一段と小綴むに非ざるか

仁川米豆取引所仲買人　齋藤榮之助　仁川海岸町　電話長三六七・三六九

大正石粉工業株式會社　京城岡崎町九　電話一八四六番　振替口座京城五五七六番

堂嶋たより

正米の採算を根據として買來りたる東京筋等は株式一派の行動に對して强氣に對抗するは强行を見すかしての好果を收むべきを强ひ事の成行に委せんよりは多少の失費を排ふと共に渡米を成し遂げる者の如く去れば此の見解よりして當中兩限にも多少渡米準備の買付を決行されつゝある模樣なるが軟派にして若し失費を度外視して渡米を決行するに至らば[illegible]

絹綿布先行樂觀

絹布類は過日來原料生絲市況の急轉直下的崩落に接し幾分氣勢を挫折せしめたるの觀あるも機業家は反動安の近く殺到すべきを懸念し既に製品の手控へを爲したる關係上市場への出廻り品稍少せしての賣行き非常に强硬を持し今後の相場持合の姿ならざるべく綿物類は賣行き强硬を示せり綿絲布は依然相場は花見衣裳況が一張一弛にも皆々好勢に向つて反撥し來らむ形勢とて追從つて氣强く目先は漸次騰貴を避けせらる

綿布各種　吳服　大田　箕浦商店　長電話五一番

演藝案內

大正館　櫻井町　電話八七三
◎滑稽『ビリーウエスト氏特別の大喜劇』
◎新派『元祿五人男』全五卷
◎大悲劇『ホトヽギス』全七卷

喜樂館　本町一丁目　電話九七番
◎新派『藝者一代』全五卷
◎『運命の指環』全五卷

黃金館　黃金町　電話一二六三七
◎『清水一角』全三卷
◎『伯林の狼』第五、六篇四卷
◎新派『後藤又兵衛』全六卷

浪花館　明治町　電話二六〇
京阪落語大演藝會　二月十七日より

壽館　本町二丁目
六回目替り狂言
『宇治の里』全貳場　『櫻の宮』全貳場　『片羽鳥』全參場　『初め』全參場

◎惡性感冒と肺肋膜の常に弱き人へ
『ツネトーチンキ』は
▽肺病ろくまくの一大奇藥にして
▽惡性感冒唯一の豫防藥なり
一と度本劑を用ひれば如何に惡性の感冒と雖も急性肺炎ろくまく等に變症する憂ひは絕對になく其の效果は既に一昨年の流行の如き數多の服藥全快者の證狀に山をなせし事實に兆して明かである兎に角肺病ろくまくは此の病の恐れある常に若き人は此の際一と瓶は是非家庭に供へて置くのが最も安全である此藥を家庭に供へて置く事は皆樣の命を救ふ安全の唯一法です其確く可き效果の恩惠に與りたい希望者は東京赤阪豐川稻荷前藥王商會へハガキで申込まれよ(救の神)の卷と云ふ全治實驗を集めた立派な本を無代進呈致し升但し高價な書籍故冷見や無駄には斷じて御斷り致します申込人は何新聞を見たと住所名と共に字體明記願ひます特約店希望は此際申込を乞ふ
定價　金約三週分金貳圓九拾錢約五週分金四圓四拾錢約十週分金七圓八拾錢　荷造送料各一個付貳拾錢海外四拾五錢

新株第四回拂込
一、拂込金額　壹株ニ付金拾貳圓五拾錢
一、拂込期日　來ル三月一日限リ
拂込金取扱所　近江銀行　藤田銀行　住友銀行　三井銀行　近江商業銀行　朝鮮銀行　加島銀行　三十四銀行　第一銀行　三菱銀行　高松百十四銀行　(以上各本支店但シ海外ニアル支店ヲ除ク)　浪速銀行　百三十銀行　第三銀行　鴻池銀行　二十三銀行　山口銀行　三和銀行　山陽銀行　第百五銀行　百三十四銀行
大正九年二月
大阪商船株式會社

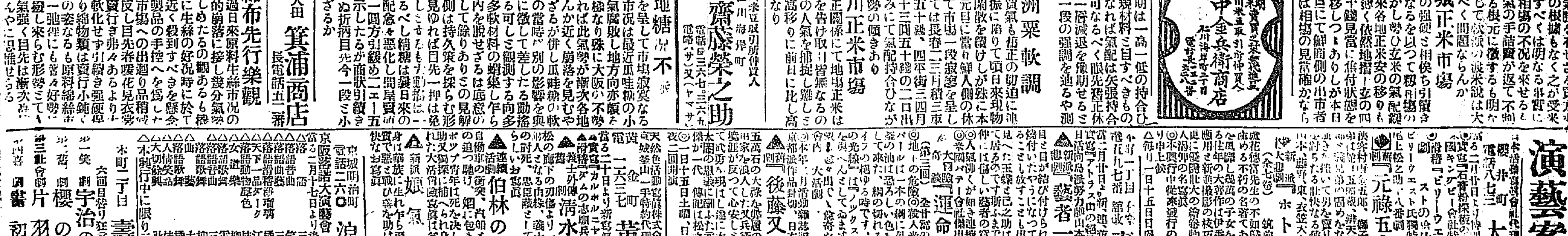
財團法人　電機學校　生徒募集
新學年(二年修業)豫科一期　高等科一期　新設受驗科　本科一期　(夜)豫科二期本科一期
校內生　校外生　授業料改正〇但三月末日迄
規則書申込次第送付

織元の特約店募集
是れ迄非常に高價で買にくかつた織物も產地では昨今非常に下落致しました少資本で吳服屋を開業するには絕好の機會です、一昨年の弊店特約店募集に加入された方々も今では何れも非常に成功をして居ります、今回全國に一千名限りの第二回特約店募集を開始致しました、既に吳服屋を經營して居らるゝ方も新たに開業せんとする方も非常に利益あり且つ特典ある織元特約店加入の希望者は郵券十錢封入直ちに申込あれ特約規定を送る
栃木縣足利町　物產問屋　足利は年額六千萬圓を產し本邦一の織物大產地なり
坂本藤四郎商店　電話九二四番・二六七番　振替東京四一一五九八番

入院隨意
片山內科醫院
京城南山町二丁目六番地(天眞樓より西二軒目)
電話一九五二番
片山信夫

疊値上ゲ廣告
今般產地原料騰貴に付來三月一日より左記の通り值上げ仕候也
一、八通床新疊　壹疊　金四圓三十錢ヨリ
一、九通床新疊　壹疊　金五圓ヨリ
一、十通床新疊　壹疊　金五圓ヨリ
一、十一通床新疊　壹疊　金六圓ヨリ
一、十二通床新疊　壹疊　金六圓ヨリ
一、十三通床新疊　壹疊　金七圓ヨリ
一、特等新疊　壹疊　金拾五圓
一、表替　壹疊　金二圓五十錢ヨリ　金四圓五十錢迄
一、木綿緣付裏返　壹疊　金九十錢
一、紺茶麻緣付裏返　壹疊　金壹圓貳十錢迄
京龍疊同業者

眼科專門
京城若草町(新道路中程)
金井眼科醫院
(電一五五六)
手術完成◎入院設備あり日曜祭日午前中



最新刊
△四はれたる經濟學　大西勝之介
△三浦製絲場主　久米正雄
△我が產業と貿易の將來
△自働療法
△個人經營で出來る事業
△經濟學研究　佐藤文哉
△月給生活者の職業　小山
新生の曙
京城本町一丁目　大阪屋號書店　振替　電話

釜山商店案內
青竹直輸入販賣
豐後石炭一手販賣
海產物肥料商
左官用海草
萬荷受問屋
釜山高島町　三谷商店　電話

島田糸店

糖粉、乾物　食料品、煙草　罐詰、雜貨　釜山西町　合資會社

洋酒・罐詰　あづまや　釜山
糖粉・官煙

酒精、燒酎　西貢米碎米　砂糖麥粉　釜山埋立新町

福榮商

洋鋼鐵道船舶材料其他工業諸機械附屬品商　角野商店　釜山辨天町

石鹼界之覇王　スマートシトロン　品質本位　釜山草梁　釜山商工株式會社

紅の蜘蛛 (二〇四)

江見水蔭 / 挿畫 近藤紫雲

龍子は田部谷に連れられてカフェー銀線の裏口から出た。

『早く裏から裏へ、細い露次を抜けて行かう。然うして一先づ日立君の事務所に入つて、其處で自動車を頼んで貰つて、それに乗つて走らせれば一息ぢや』と田部谷に手を取らぬばかりである。

銀座の裏通りには思ひ寄らぬ抜け路が有る。溝板の上や土藏の間やで、可成り狭い。肥滿の田部谷には通り艱い様な處さへ有る。然うした間道を田部谷は能く又知つてゐる。

世間でも、人前でも、そんな事は構はず、田部谷は龍子を引抱へても連れて行きさうなので、そんな事に成られては堪らないと思つて、素直に後から附く事にした。

日立の事務所に入つて應接室に待つ間も、田部谷は可成り非紳士的の態度を取つたので、龍子は全く困り抜いた。

事務員が自動車を電話で呼ばうとしたが、生憎お話中やら、掛つても車が出てゐたりして、要領を得兼ねてゐる處へ、好い鹽梅に日立が歸つて來た。

斯うした處を田部谷に引張り廻されるのは、踵次から追掛られるのと同じ位の恐ろしさだと龍子は考へた。

此處まで來れば一人で逃げて宅した方が好いとさへ考へられた。

『なア龍ちゃん。此先の横町に乙な家が有る。表は素人風で、まア高等待合見たいなもんぢやが、其處へ寄つて一休みして行かんかね』

田部谷はそろ／＼變な事を云ひ出した。

『それ處では御在ませんわ。妾急いで家へ歸りたいのです。自動車には及びませんから、此處でお別れ致しますわ』

龍子は急に逃支度に成つた。

『いや、それでは吾輩の責任が果されん。兎に角日立君の事務所まで來て呉れんと、龍子後援會員たる義務が盡されんからな』

カフェーから直ちに水上邸へ行く筈だつたが、忘れ物したので立歸つたと云ふ。それを幸ひにして其後のカフェーの有樣など話し合つた上に。

『や、今の騒ぎで正午が過ぎて了つた。彼家で食事をしなかつたので、腹ペコだ。龍ちゃんも腹が空つてるだらう。三人で鳥料理でも食ひに行かう。然うして三人で自動車に乗つて、龍ちゃんの家まで送つて行き、それから田部谷さんと二人で水上伯を見舞ふ事にして……』

日立が然う云ひ出したので、忽ち田部谷は賛成した。

龍子は最う大丈夫だから、獨りで歸ると云つても、如何しても其れは許されなかつた。

田部谷一人か。日立一人か。それならば無理にも一人で歸るのだけれど、二人一緒なので、龍子も強て我意は通さなかつた。

三人で富貴川に入つて、鳥料理で酒さへ始まつた。

龍子は洋食の給仕と違つて、斯うした處で酌をするには、可成り困つた。

二人が又敗ず劣らず、耶らない事を話しつゞけるので、どの位龍子は困つたか知れなかつた。

三時過ぎに成つて、漸く二人に送られて、自動車で、隼町の邊まで歸り著き、其所から一人に成つて横町へ逃げ込む樣に駈け込んだ。

家に歸つて見ると、母親が心配顔で。

『今まで榎宮先生と濱さんとが見ゑて、お前の歸るのを待つてゐらつしやッたのですが……』

『おや、然うでしたの……』

『最少し先に御二人で、最一度カフェーまで探しに入らッしやツたが、まア何處へ行つてゐたのですか』

母の心配は道理千萬。

日報歌壇

翔望

□ 池 遊鶴男(京城)

お姉のたよりに偲ぶ瀨戸の海冬はひさしほ色や深けむ

夕されば冬の港の潮騒に心落ちゐず我を思ふらむ

あはれ／＼冬の長夜に弟を思ひ明かすと歎みて悲しき

卵なる段々畑にうすづく陽日毎眺めて我を待つらむか

庭隅の黄なる蜜柑にうすづく陽眺めて姉は淋しがるらむ

中庭の高き柳の枝さやぎ夢も覺めなむ霜の深夜に

流行性感冒はやると聞けばひたすらに其事ばかり長き消息かな

雪の夜や霜の朝の厨邊は寒むからましを僞びつゝ居る

來る度に姉の心の老を見ることの悲しや今日の手紙も

□ 小沼 日立(揄川)

こま／＼と書きもしつれやこの消息に心の老を掩ふ悲しさ

夕燒の空のあなたにかすれゆく野中の町の汽笛かなしも

温かに障子を染めし冬の日のうつろひにけり夕近みかも

衰へし炭火の灰のしろ／＼と夜の火鉢に殘る淋しさ

さん／＼と金鎚振ふこもり音の聞ゆ來るなり夜の鍛冶家より

雪深き丘の林の幹肌のうるめるが見ゆ靜けき冬陽に

山深く落葉を掻けば僅かなる春待草の句はしきかな

□ 葉子(瑞興)

北國の冬は鈍し息づける息が凍りて髯に花咲く

はたごやの更けし灯に染りたる大路の雪を君踏みて行く

信濃の人一人交りて元日の日出を朝に目覺めけるかな

紋龍の濃き緑色が目に淋し朝羅をしたる元日の朝

つもごりのさやぐ心を持ち續け仰ぐ初日のいや眩しけれ

新らしき思ひも湧かず元日のめで度き酒を共に汲めども

塵土の森に集り年を祝ぐ故里人にこさせ逢はず

川添の竹むら透しはつ／＼と美男かつらの紅き散さき

黒檀のこの文机に元日の夜のわが顔ぞうすくうつれる

望海吟社句集 (群山)

新年會互選句

春の雪

淡雪や鶏追ひて張板汚したる　黑龍坊

傾城の下駄八文字に春の雪　素風

旅芝居の太鼓に消ゆる春の雪　裸堂

囚人は頭を垂れて足許の淡雪　紅馬郎

淡雪や黒枠の葉書今日も來る　潭子

祈る宮司や春の雪淡く　素風

春の雪素足に寒き稽古かな　裸堂

湯戻りの蛇の目の傘に春の雪　旭民

春の雪明し砂間に通さるゝ　對山居

泥踏まじと歩調亂るゝ春の雪　鬼面

飄々紛々日比谷亂るゝ春の雪　潭子

淡雪と炬燵に火入れ兒探す　黑龍坊

追付かんとすれば面打つ春の雪　鬼面

神燈の淡き光りや春の雪　旭民

芹

簡先にかけし根芹や一把ずゝ　潭子

職暮れて夕餉の膳に香る芹　旭民

里の子等や根芹摘みに聖者かな　錦月

芹の根をつゝ上げたる鮒の群　黑龍坊

山の雪解けて根芹の香り哉　潭子

芹摘みや豆腐を買うて歸る路　素風

鴨の肢痕七つ八つの芹　裸堂

新芹やまだら若き襷がけ　錦月

芹摘める娘の脛並ぶ小川哉　黑龍坊

芹摘みに下駄盗まれし田市路　秋峰

籠の芹別々に親と兄弟　紅馬郎

田螺蠢きそ嘸く芹田かな　裸堂

芹摘むや溜水の渦ぐところ砂動く　錦月

水涸れて芹沈み居る村籬川　黑龍坊

山の井の流れ十坪芹田かな　裸堂

雲分けて芹摘む赤き蹴出し哉　潭子

鶺鴒一羽愈々白く芹田哉　旭民

新刊紹介

▲人生の幸福(新年號) 結核蔓延と共に豫防注射(北里博士)結核初期診斷さり(三澤素竹)肺病全快實驗談(杉田森司)等今まで不治とせられた結核の療法又は實驗談を以て充たされてある眞に人生の幸福てふ名に恥ぢない(三十五錢東京麹町區大手町日本結核豫防協會)

▲臺灣現在人口統計(大正七年) 臺灣島内に於ける大正七年中十二月末現在の内地人本島人外國人の移動增減を各地別に最も精細な統計を示し形式は毎年の報告に依つたものである(非賣品臺灣總督府調査課)

▲人間(二月號) 純然たる文士の經營する雜誌として異彩を放ち殿く作者を吸集しつゝあるが本月號に於ては小山内、野島、加能、成瀬、里見氏等の創作を掲載し其他勞働、政治、思想、商藝等の諸問題に觸れ水上、吉井、田中、菊池氏等の諸雜なも載せてゐる(六十錢、東京市麹町區櫻川町二〇其社)

▲農業世界(二月號) 馬券と馬匹改良(勝島博士)我國に於ける農民の地位(高岡博士)長魚上がら見た湖沼(田中子爵)農村改造論(石坂博士)公設市場(木村淳)農作夜話(五城散夫)山田長政の偉業(筒井馬琴)等修養に關するもの趣味に關する讀物まで載せてゐる(二十五錢、東京日本橋區本石町三博文館)

▲向上(二月號) 日本に於ける二萬有餘の中堅人物が精神的に提携して國家の將來を負つて立たらさする唯一の歷史ある修養團體の機關に係るもの修養と向上を望む國民必讀の雜誌例に依り内容充實して居る(二十錢、東京淺草倉前南元町修養團本部)

龍山齒科醫院

東京齒科醫學士 外ソノ主三

東京齒科醫學士 米田定一

龍山榮町二一六(電話五五五番)

僕等の新方

▲私は此頃鐵道速達便で肉類を内地へ送りました然るに郷里の母からの返信には豚肉は大分不足し牛肉は全く影も形も見ねとの事此場合鐵道當局では此不德義に對する責任を持つものですか將又主の泣寝入の外ないものですか敢て識者に御願ひ致します(內外生)▲該者の領分で受驗女さして女の出來る仕事(洗濯洗張縫物等)を御求めですが共れに付きまして一度御目にかゝり御相談したいと思ひますが至急私方迄御越し被下いませんか御待ちして居ります(明治町二木村パン店隣 津田兄弟屋支店内)▲生も琴古流の同好者にて目下高等課研究中にて御座候一定の職に就き申し候得ば御互に研究致度忠ひ居り候得共其意を不得殘念にて御座候何卒住所御聞かせ被下度御願ひ申候(本一秀帆)▲手風琴のおゆづり致しますの御方は申し下さいくわしく返事致します(沙里院局區内北栗面新地里中島武治)▲初歩より鉛筆淡彩畫を研究致度い者ですが如何んな手本或は指導書に就いたら宜しいでせうか御經驗あるお方に御教示あらんことを御願致します(御願)▲二月七日午後三時より四時頃迄の間に南米倉町交番所附近より南大門通りを經て朝鮮銀行前迄の間にて女物帶止め一個(紺紫組色金物付)御拾得の御方は南米倉町交番所へ御届け下さい御禮ですが金五圓御禮致します品は粗末なのですが故人の形見の品故殘念に思ひまして御願ひ致します(遊矢女)

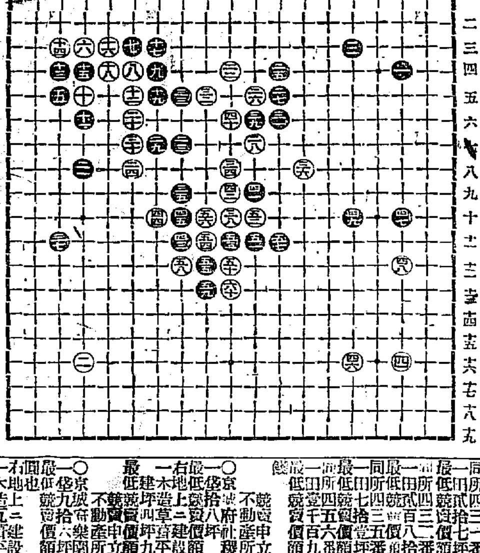
圍碁新局(四)

(二月一日於紀本三段昇格披露會)

四段 中村善一郎氏(先互先先番)

三段 山 平壽氏

○四六	ほ十六
●四七	は十
○四八	は十二
●四九	ほ十
○五〇	ぬ十二
●五一	り十一
○五二	り十
●五三	ぬ十一
○五四	る十一
●五五	る十二
○五六	る十
●五七	ち十一
○五八	た十二
●五九	る十三
○六〇	ぬ十三



不動産競賣公告 京城地方法院

期日公告

左記不動産ニ付左記日時ニ當院ニ於テ競賣ス競買保證金ハ申出額ノ十分ノ一

○抱川郡青山面葛月里所在
一山野參萬貳千六百八拾四坪
最低競賣價額金貳百圓也
一同所
一山野拾壹萬貳千五百貳拾貳坪
最低競賣價額金七百圓也
競賣申立人 申鶴均
不動産所有者 崔漢献

○漣川郡官仁面初果里七番地
一田參百九拾坪
最低競賣價額金參拾圓也
一同所拾八番地
一田壹千八百四拾坪
最低競賣價額金百五拾圓也
競賣申立人 尹馬
不動産所有者 朴顯

○高陽郡崇仁面清凉里百七拾貳番地
一垈貳百九拾六坪
最低競賣價額金貳千圓也
競賣申立人 京城隆興株式會社
不動産所有者 鄭寅琥

○抱川郡加山面坊築里拾壹番地
一田壹千六百五坪
最低競賣價額金貳百五拾七圓也
一同郡同面加山里百五拾九番地
一垈五百參拾五坪
最低競賣價額金九拾六圓也
一同所
一田參百九拾參坪
最低競賣價額金五拾壹圓也
一同所
一畓參百八拾參坪
最低競賣價額金百七拾貳圓參拾錢
一同所五百九拾壹番地
一田五百六拾六坪
最低競賣價額金六拾八圓也
一同所五百九拾番地
一田五百參拾五坪
最低競賣價額金六拾九圓五拾錢
競賣申立人 柳姜春
不動産所有者 李圭成

○高陽郡崇仁面樊里三四七番地
一田八拾七坪
最低競賣價額金七圓八拾錢
一同所三四八番地
一田六百七拾六坪
最低競賣價額金八拾七圓八拾錢
一同所五〇四番地
一田參百五拾六坪
最低競賣價額金四拾六圓也
一同所五〇五番地
一田四百六拾坪
最低競賣價額金四拾九圓也
一同所五〇六番地
一垈貳百貳拾壹坪
最低競賣價額金四拾六圓五拾錢
一同所五〇八番地
一田壹百四拾坪
最低競賣價額金拾四圓八拾錢
一同所五〇九番地
一田八拾參坪
最低競賣價額金拾壹圓也
一同所五一〇番地
一垈壹千貳百八坪
最低競賣價額金貳百五拾參圓也
競賣申立人 李秉性
不動産所有者 黄周淑

○抱川郡蘇屹面直洞里一三九番地
一田四拾貳坪
最低競賣價額金貳圓五拾錢
一同所一四〇番地
一田貳百七拾貳坪
最低競賣價額金拾六圓參拾錢
一同所一四一番地
一田百八拾參坪
最低競賣價額金拾壹圓也
一同所一四七番地
一垈貳百四拾六坪
最低競賣價額金四拾壹圓八拾錢
一同所四三一番地
一田貳百四拾七坪
最低競賣價額金參圓也
一同所四三二番地
一田貳百八拾坪
最低競賣價額金參拾九圓五拾錢
一同所四三三番地
一田七百五拾壹坪
最低競賣價額金九圓九拾錢
一同所四五六番地
一田壹千五百九拾七坪
最低競賣價額金百參拾壹圓六拾錢
競賣申立人 朴承權
不動産所有者 朴漢成

○京城府社稷洞拾參番地
一垈拾八坪
最低競賣價額金九拾九圓也
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家壹棟
建坪九坪四勺
競賣申立人 吳秀吉
不動産所有者 金極
最低競賣價額金壹千七百貳拾八圓
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家壹棟
建坪九坪四勺

○京城府藥洞拾四番地
一垈參拾四坪
最低競賣價額金七百七拾圓也
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家壹棟
建坪拾參坪七合五勺
競賣申立人 金永根
不動産所有者 金鎭植

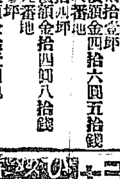
○京城府南洞拾四番地
一垈參拾四坪
最低競賣價額金百五拾參圓也
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家壹棟
建坪拾六坪八合四勺五才
最低競賣價額金百拾圓也
競賣申立人 姜龍煥
不動産所有者 張善均

○楊州郡渼金面一牌里貳八壹番地
一畓貳千四百參拾四坪
最低競賣價額金壹千七百圓也
競賣申立人 元喆煥
不動産所有者 成常昌

○楊州郡蘆縣面上牌里八九〇番地
一田貳百五拾五坪
最低競賣價額金拾五圓參拾錢
一同所
一田九百四拾七坪
最低競賣價額金六拾九圓也
一同所
一垈四百七坪
最低競賣價額金六拾九圓也
一同所
一畓四百四拾九坪
最低競賣價額金百九拾參圓也
一同所八八番地
一田壹千六百四拾坪
最低競賣價額金百八拾圓也
一同所八九一番地
一田九百五拾四坪
最低競賣價額金百五圓也
一同所九〇五番地
一田八百壹坪
最低競賣價額金八拾九圓也
一同所九三一番地
一田四拾七坪
最低競賣價額金一九八圓也
一同郡同面岩里一八九番地
一田貳千五百八拾六坪
最低競賣價額金貳百八拾五圓
競賣申立人 金寅成
不動産所有者 河長錫

○京城府中學洞參拾貳番地
一垈百九拾五坪
最低競賣價額金參千參百拾五圓
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家壹棟
建坪七拾坪貳合四勺五才
最低競賣價額金壹千四百圓也
競賣申立人 合資會社大陸社
不動産所有者 閔延植

以上競賣期日ハ大正九年二月二十八日午前十時トス



大阪市外南海天下茶屋驛前
本舗 田知本和三郎製
各藥店に販賣す 振替大阪二八八番

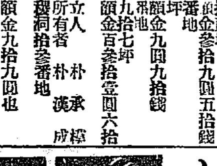
▲紙幣型 珍品類▼

評珍 美人密畫

紙幣の大きさで兩面印刷の起ものとして一枚を財布の中に秘藏すれば言ふに言へない樂しみがある通人粹士が必備の珍品 先着百名限り一組特價一圓送れば密送す ▲六枚一組 郵券代用は一割增 東京澁谷局區內 有樂堂

わきが

人から嫌はれるクサイ



あせ しらバカス ほくろ イレズミ

今早くなほせ捨置けば人から嫌はれる 不思議に早く治る秘密療法有ハカキにて病名記入及び新聞名 東京府下西大久保町 東京愛樂院 化學的療法 無代進呈

優等清酒

廣島縣西條町
釀造元 賀茂鶴酒造株式會社
京城府鍾路公平洞
發賣元 河野酒店 電話二二〇八番
龍山元町二丁目
特約店 松屋商店 電話六六一番

努力集中

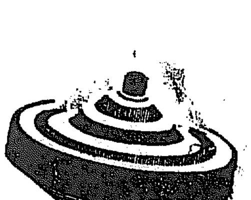
機力人力最善の餘になる

品質本位

花王石鹸は

至純至良
至能至効
――從つてまた

人氣集中の代表的逸品



現に――

帝國陸海軍、帝國醫科大學、赤十字病院、慈惠病院、鐵道院、各府縣立病院では引續き多年に亘つて比類なき御愛用の榮を辱うして居ます

長瀨商會 大崎組商會

優秀ナル淋病内服藥

ゴンチール

(説明書呈)

●極メテ合理的ニ創製セラレ他ノ危險ナル洗滌等ノ斷法ヲ要セズ單ニ本劑ノ内服ニ依リ淋病、膀胱、尿道炎等ニ對シ遺憾ナク治療ノ目的ヲ達シ且何等副作用無キ最モ卓越セル一新劑ナリ(各地有名藥店ニアリ)

發賣元 大阪市 西村